



**2022年3月期  
第3四半期 決算説明会**

2022年2月8日

## 免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」（https://group.softbank/ir/investors/management\_policy/risk\_factor)をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依存してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

## 商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

## 重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

## 本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）、SBLA Advisers Corp. (以下「SBLA」)及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、それぞれSBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」または「SVF1」）と、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」または「SVF2」）を含み、また、SBLAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ピークル又はオルタナティブ投資ピークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」または「LatAm Fund」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらず表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

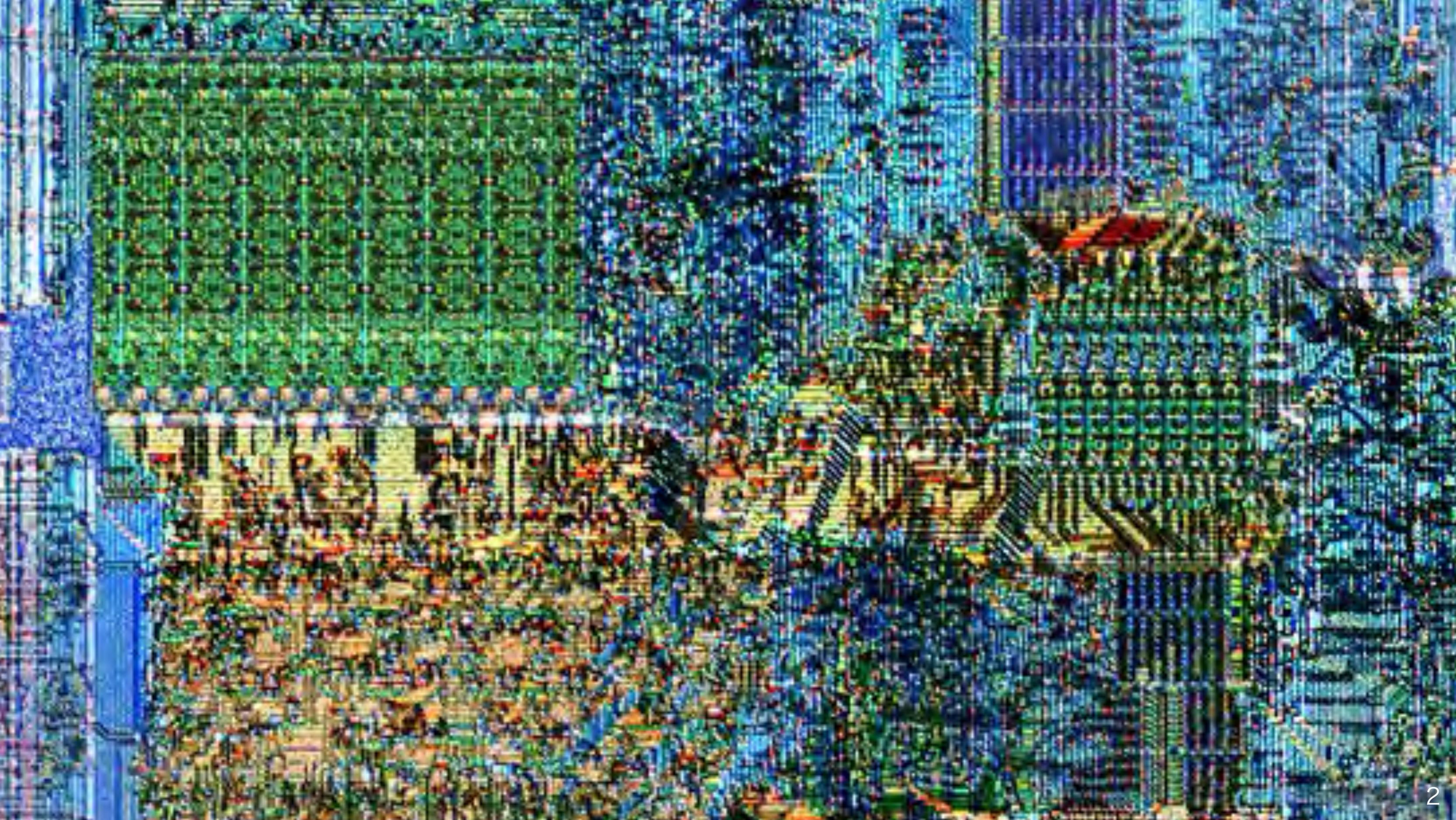
SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

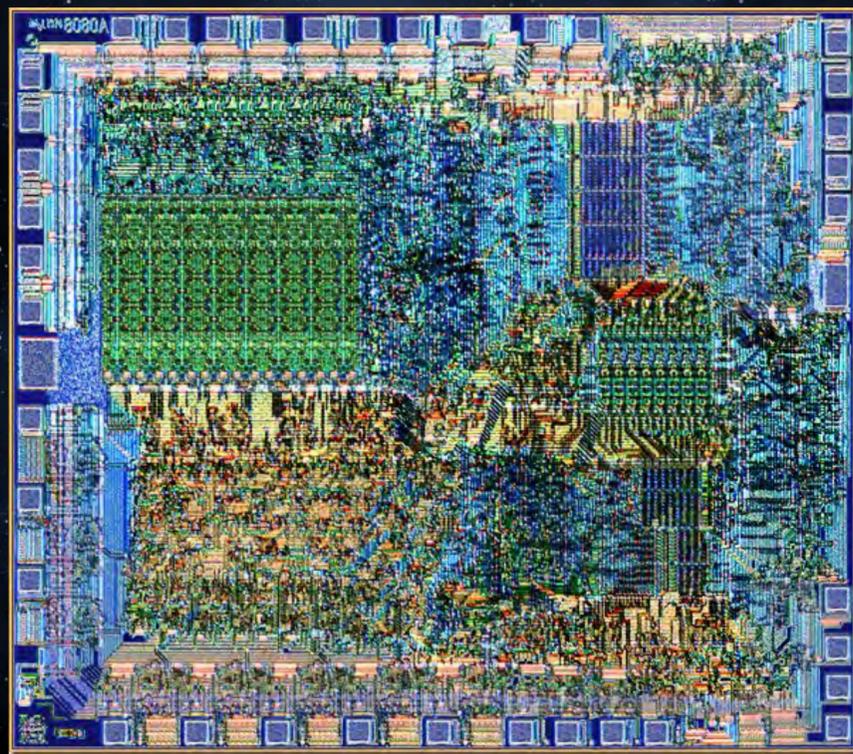
過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA、SBIA及びSBLAは、ビジョン・ファンド2、ビジョン・ファンド1及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA、SBIA又はSBLAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独、SBIA単独又はSBLA単独で運用されています。



# ソフトバンクの原点



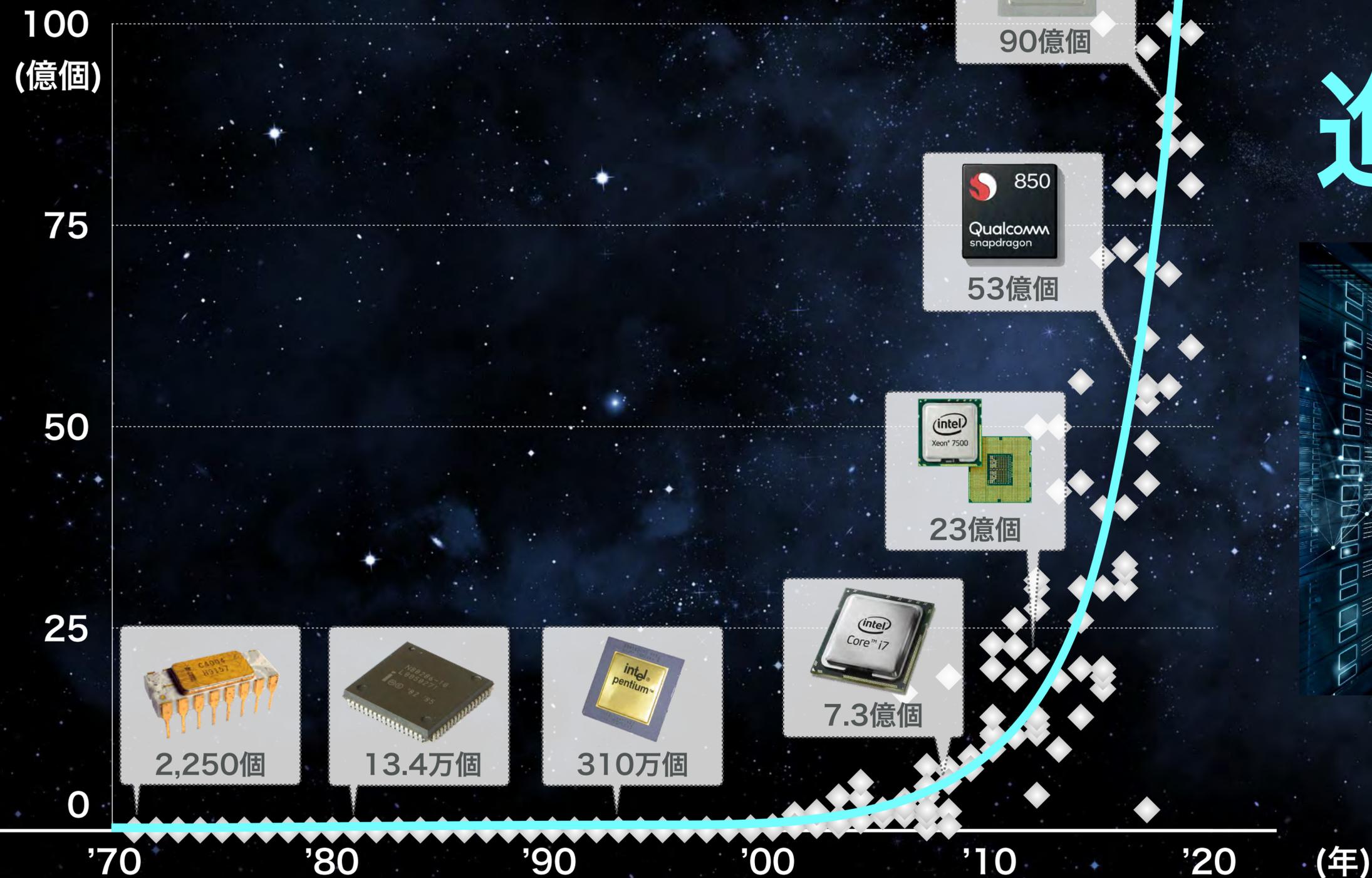
 SoftBank  
Group

arm

2016年 買収

# CPUの演算処理能力

(1チップに搭載されたトランジスタ数)



## 進化が加速



# Armベースチップ出荷数 (累計)

2,200億個

## 情報革命を牽引

人類の20万年累計  
1,100億人

'85      '95      '05      '15      '21 (年)  
9月

Armベースチップ出荷数 (累計) : '20年まで各年12月末時点、'21年のみ9月末時点 (出所) Arm  
人類の20万年累計 : B.C. 20万年からA.D. 2021年までの累計、(出所) Population Reference Bureau, United Nationsの開示情報を基に当社推計  
本スライドは例示のみを目的として提供しており、Armから提供された情報に基づいて作成しています。  
SBG、SVF1、SVF1のジェネラル・パートナー又はSBIAが情報の正確性を保証するものではなく、情報を更新する義務を負いません。

2020年9月

# NVIDIAへのArm売却を発表 (NVIDIAの筆頭株主<sup>\*1</sup>へ)

\*1 本取引発表時点での本取引完了後のSBGCおよびSVF1の保有割合の見込みに基づく、アーンアウトを全額受領した場合（自己株式を除くNVIDIAの発行済株式の8.1%。'20年8月14日時点の発行済株式総数を基に、Arm買収に係る新株発行を考慮した保有割合。最終的なアーンアウトの金額により変動）  
詳細は、'20年9月14日付プレスリリース「当社子会社Arm Limited 全株式の売却に関するお知らせ」を参照

# arm

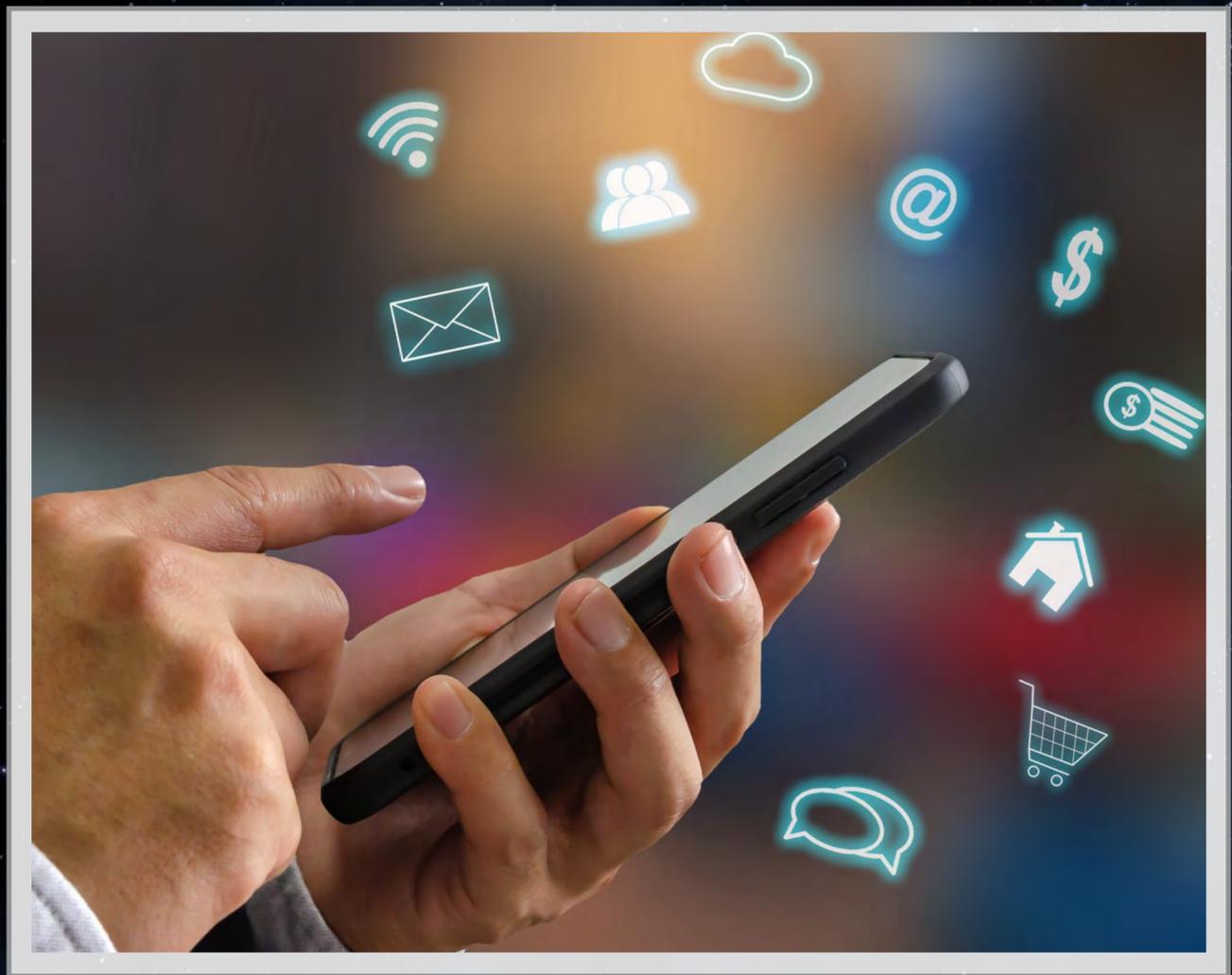
**Armの売却中止をNVIDIAと合意**

# arm

**Armの売却中止をNVIDIAと合意**

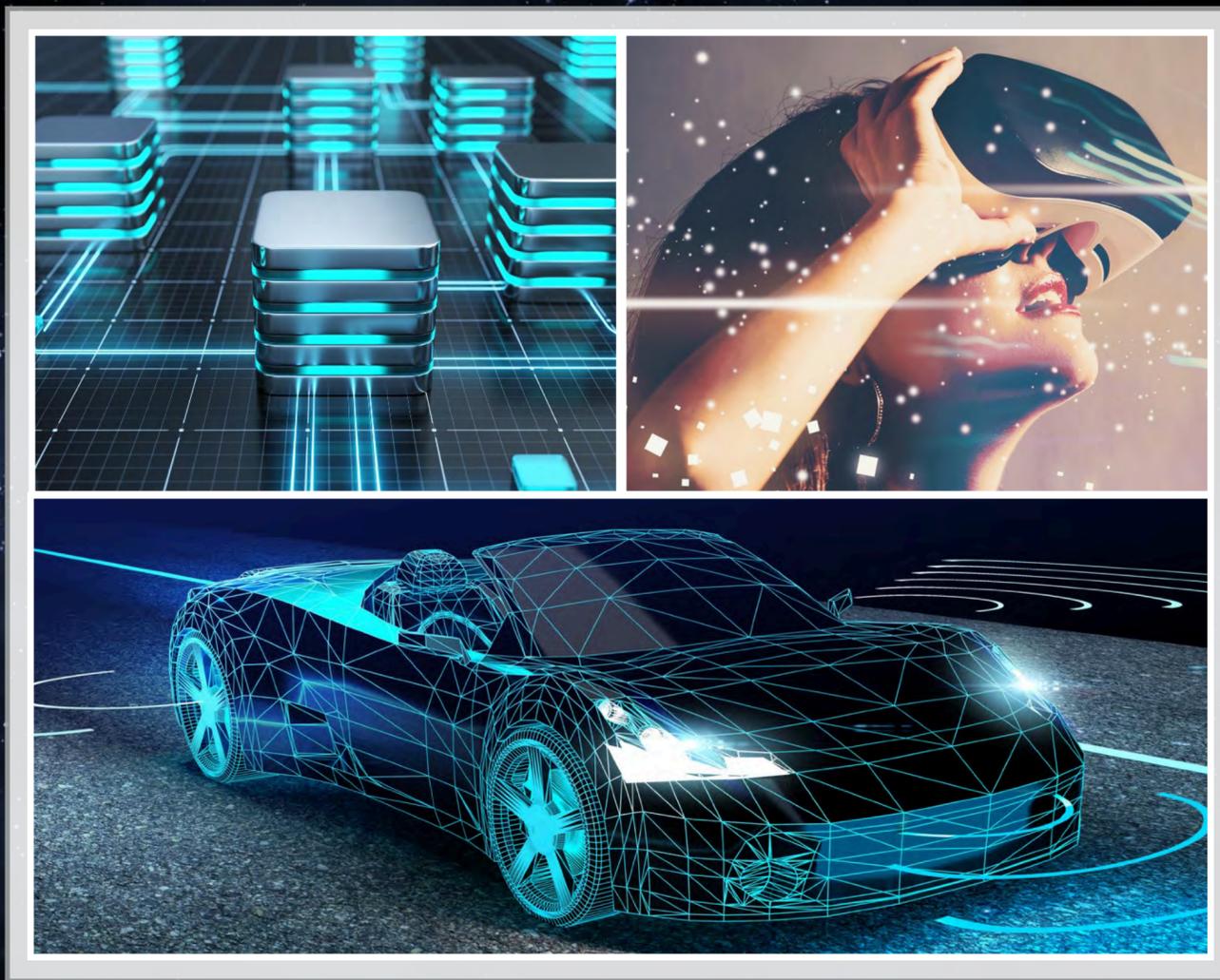
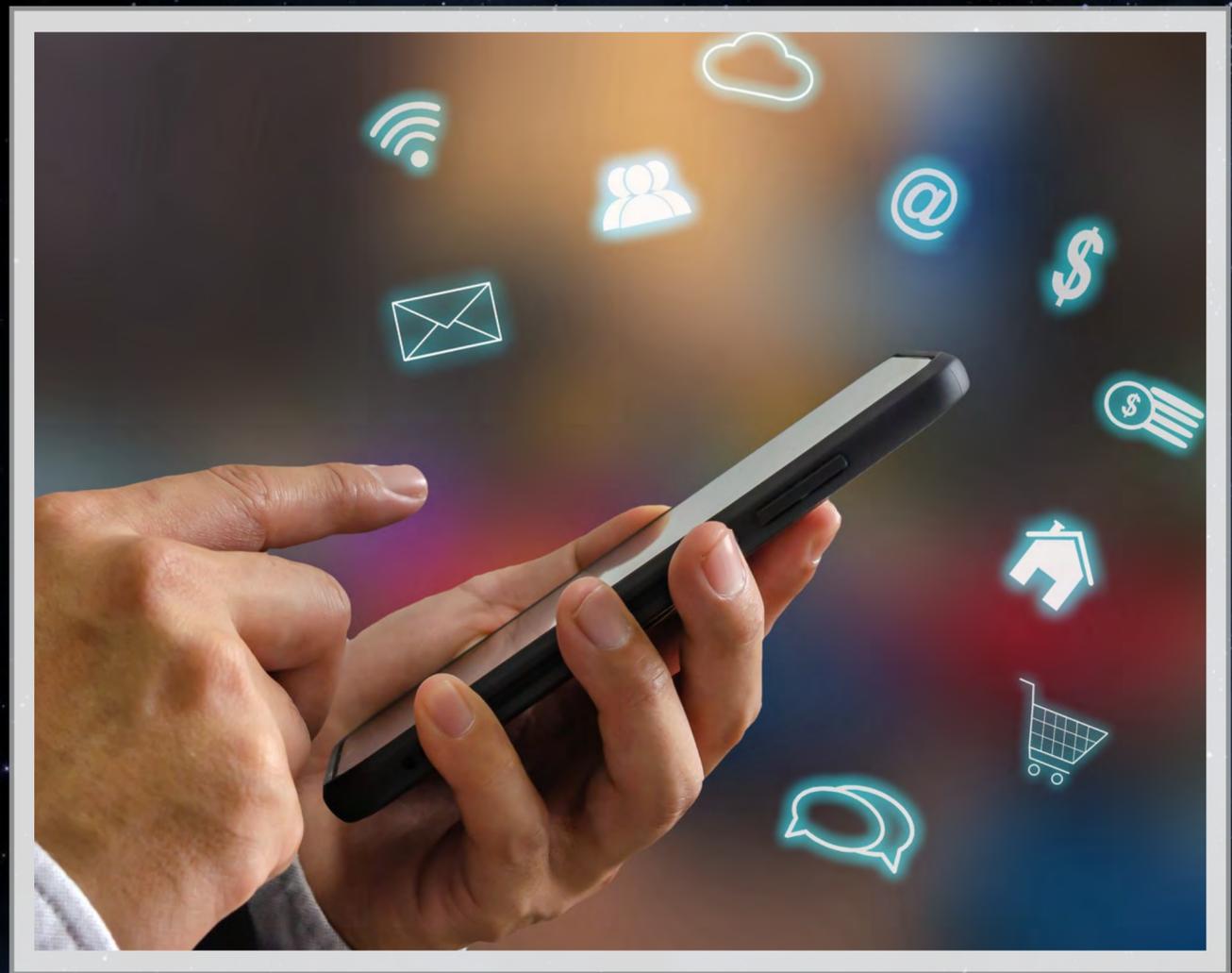
**Armは2022年度の上場を目指す**

# arm



## スマホ革命を牽引

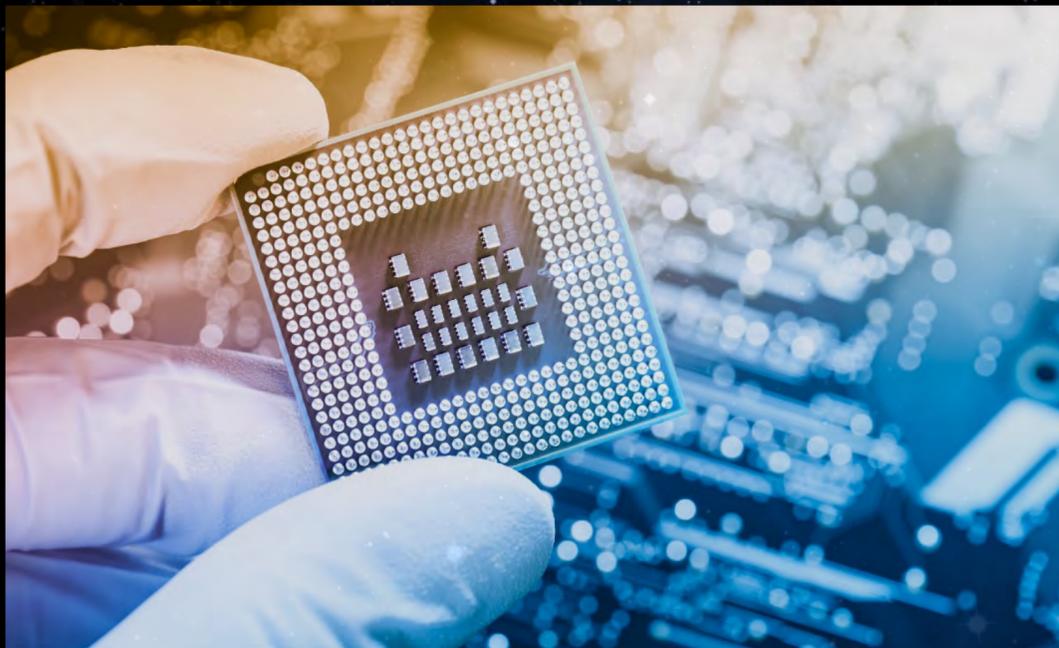
# arm



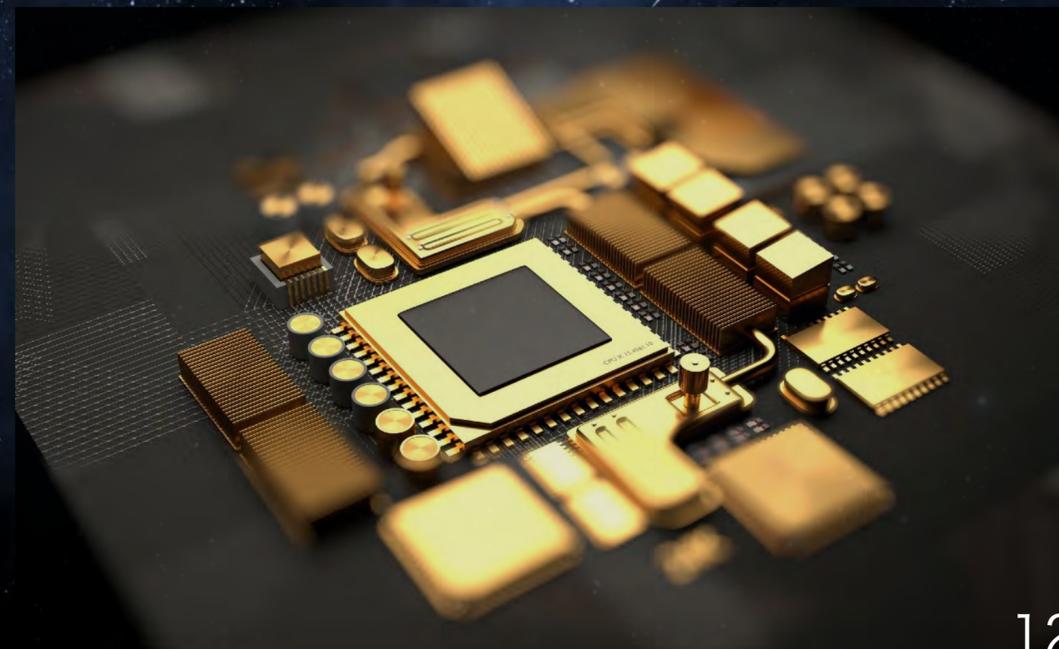
## スマホ革命を牽引

## あらゆる革命を牽引へ

(クラウド・自動車・IoT・メタバース等)



# 第2の成長期へ



arm

半導体業界史上  
最大の上場を目指す

# 連結業績

# 当期純利益

3兆552億円



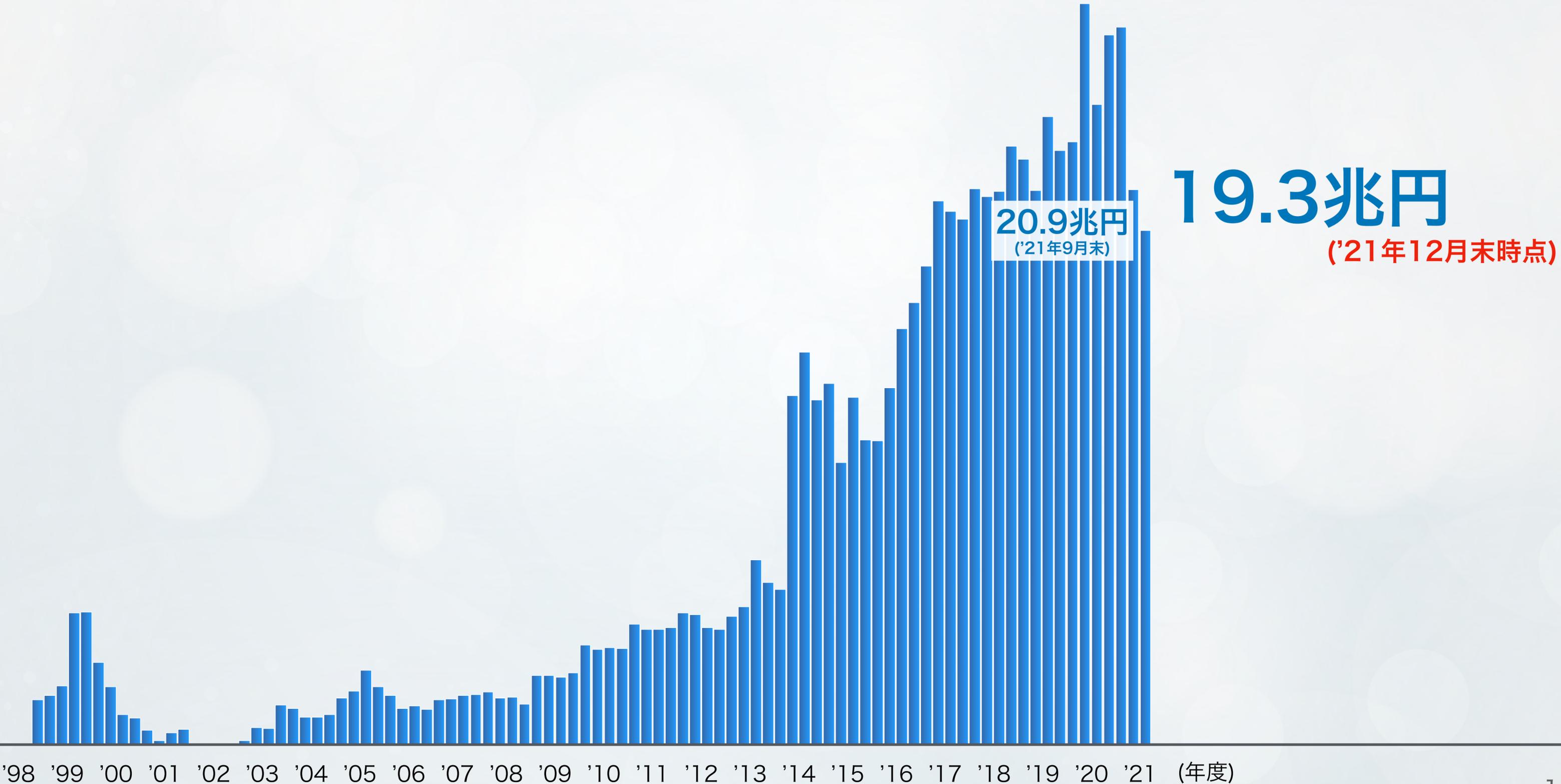
'20年度Q1-Q3

3,926億円

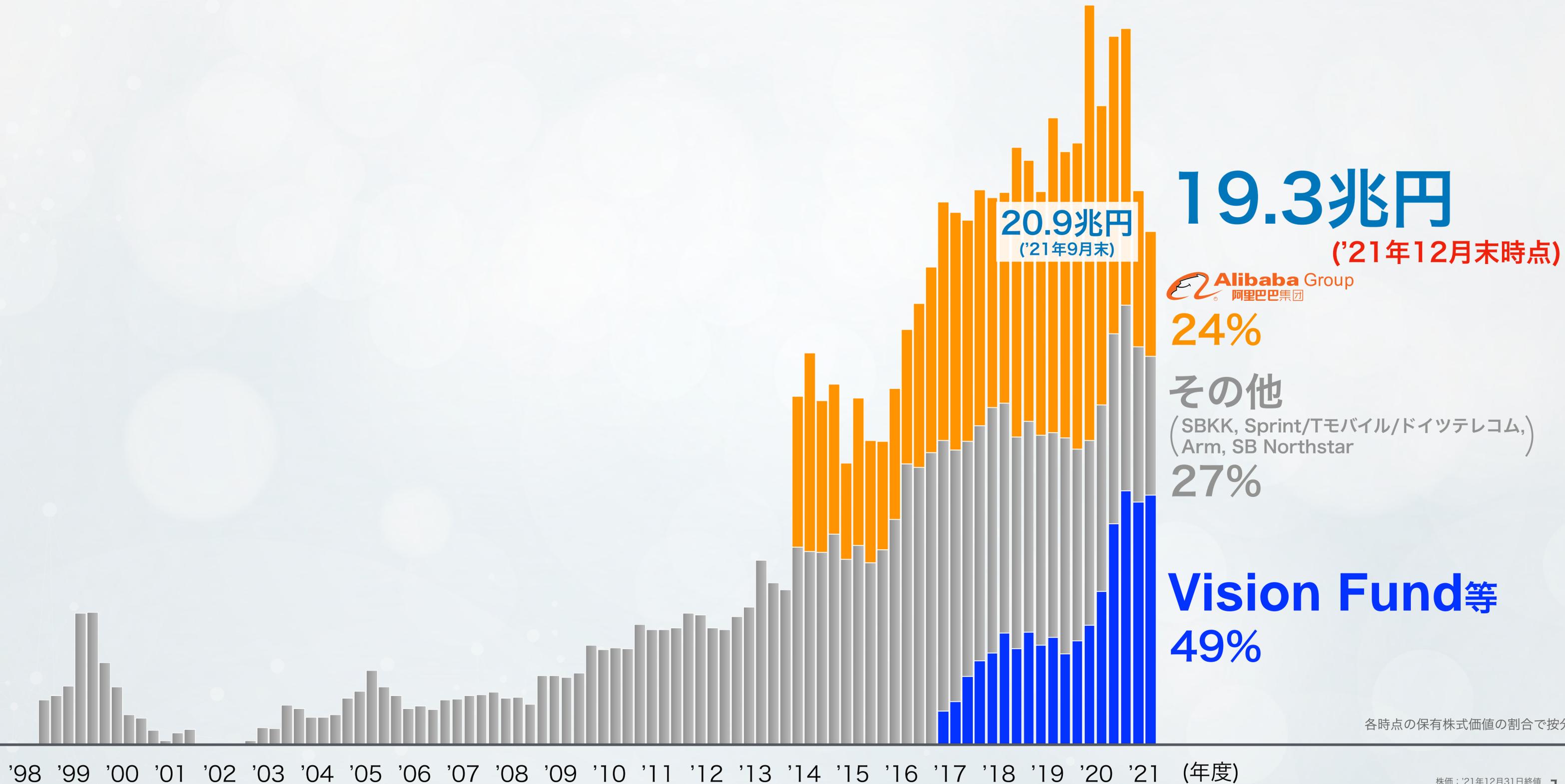


'21年度Q1-Q3

# 時価純資産 (NAV)

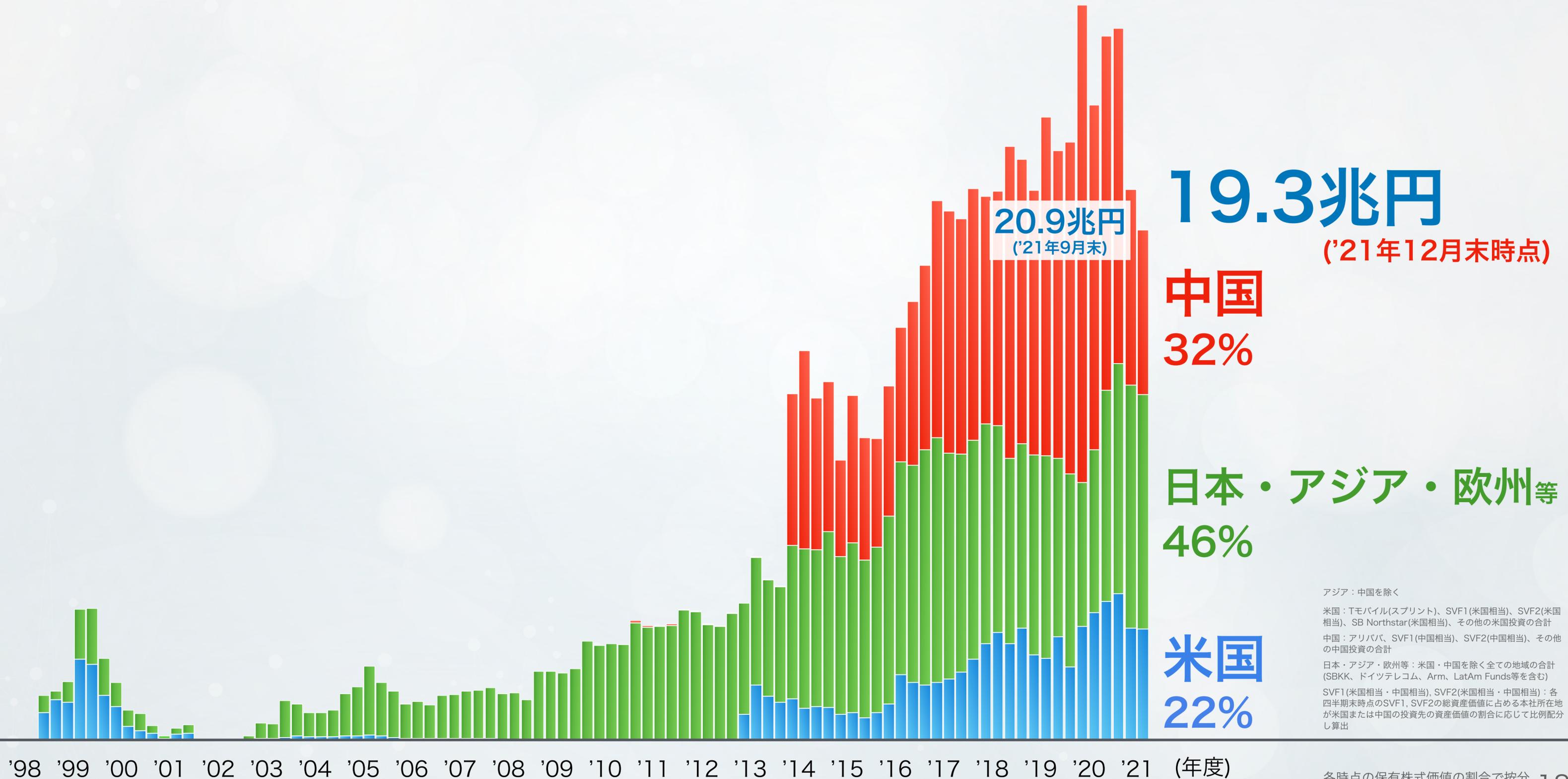


# 時価純資産 (NAV)



各時点の保有株式価値の割合で按分

# 時価純資産 (NAV)



アジア：中国を除く  
 米国：Tモバイル(スプリント)、SVF1(米国相当)、SVF2(米国相当)、SB Northstar(米国相当)、その他の米国投資の合計  
 中国：アリババ、SVF1(中国相当)、SVF2(中国相当)、その他の中国投資の合計  
 日本・アジア・欧州等：米国・中国を除く全ての地域の合計 (SBKK、ドイツテレコム、Arm、LatAm Funds等を含む)  
 SVF1(米国相当・中国相当)、SVF2(米国相当・中国相当)：各四半期末時点のSVF1、SVF2の総資産価値に占める本社所在地が米国または中国の投資先の資産価値の割合に応じて比例配分し算出

# LTV (純負債/保有株式)

24.7兆円



保有株式

5.3兆円

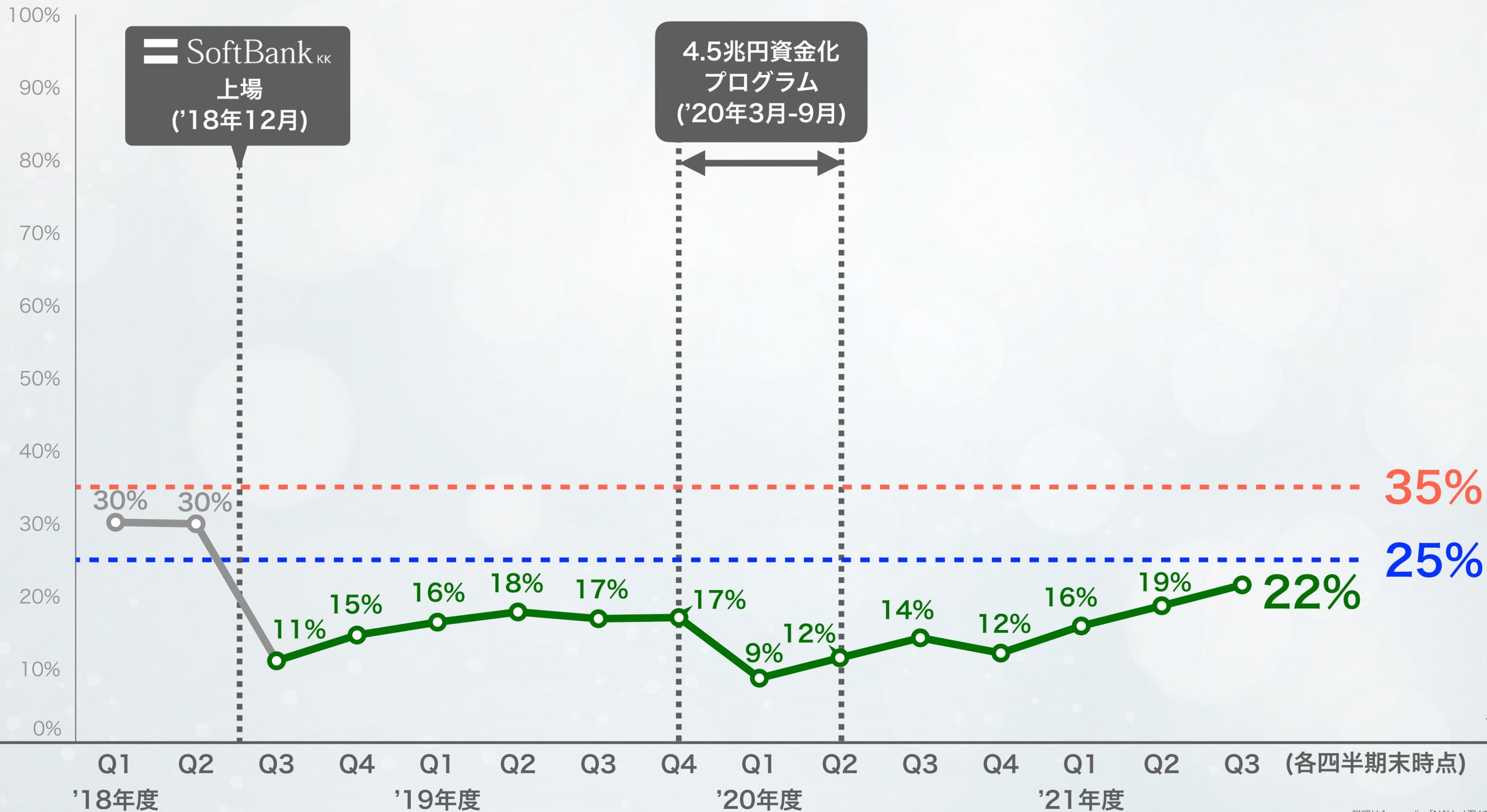


純負債

22%

通常は25%未満で運用

# LTV (純負債/保有株式)



4.5兆円資金化プログラム：プログラムの発表日（'20年3月23日）から  
資産売却・資金化の終了日（'20年9月）を基に期間を表示

# Vision Fund等

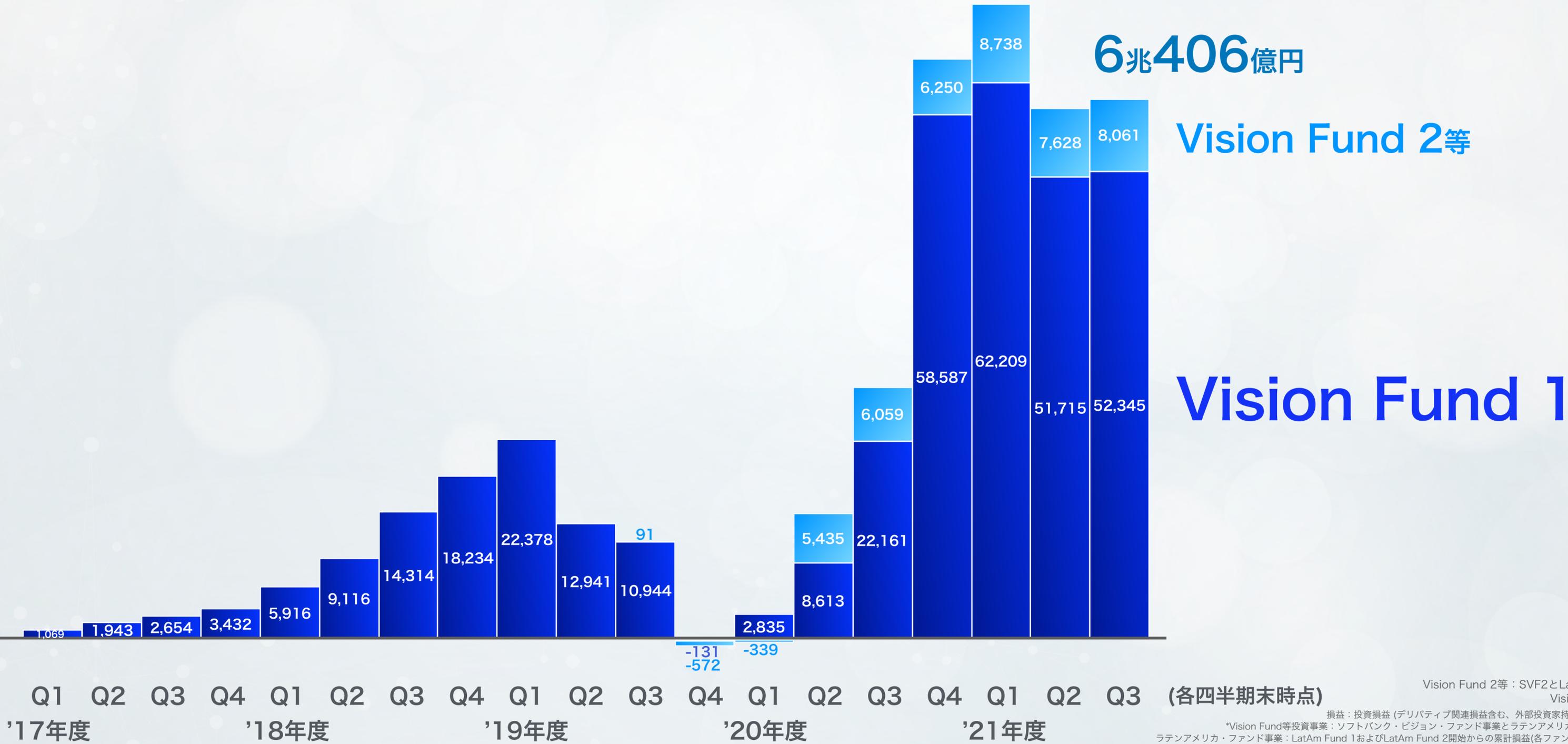
# Vision Fund等 投資事業\* 損益 (累計)



損益：投資損益（デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前）  
 \*Vision Fund等投資事業：ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業とラテンアメリカ・ファンド事業の合計  
 ラテンアメリカ・ファンド事業：LatAm Fund 1およびLatAm Fund 2開始からの累計損益（各ファンドの契約実行日を起点）  
 各事業の投資損益は、2022年3月期 第3四半期 決算データシートを参照

# Vision Fund等 投資事業\* 損益 (累計)

(億円)

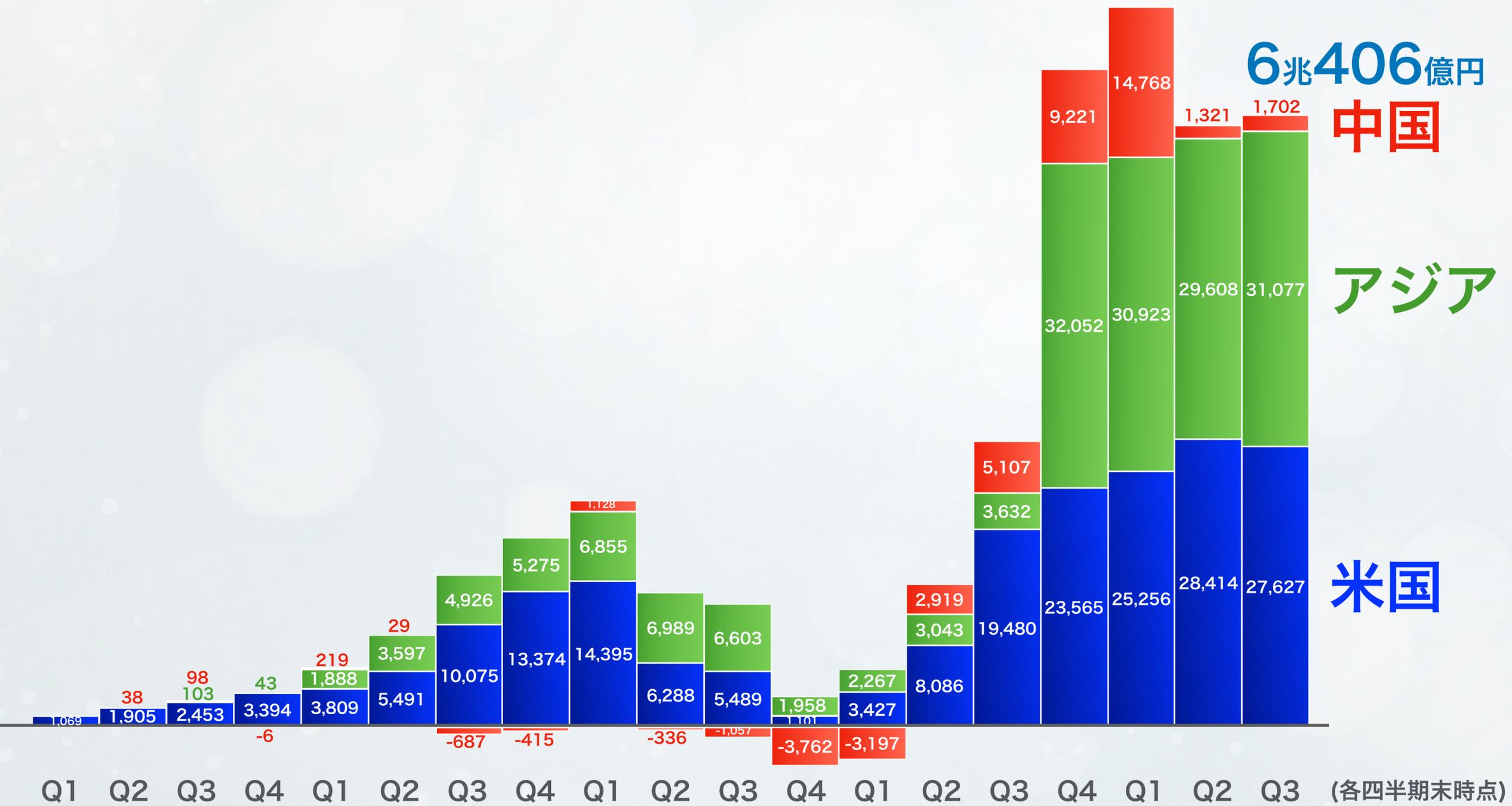


Vision Fund 2等：SVF2とLatAm Fundsの合計  
Vision Fund 1：SVF1

損益：投資損益 (デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)  
\*Vision Fund等投資事業：ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業とラテンアメリカ・ファンド事業の合計  
ラテンアメリカ・ファンド事業：LatAm Fund 1およびLatAm Fund 2開始からの累計損益(各ファンドの契約実行日を起点)  
各事業の投資損益は、2022年3月期 第3四半期 決算データシートを参照

# Vision Fund等 投資事業\* 損益 (累計)

(億円)



6兆406億円

中国

アジア・欧州・中南米等

米国

'17年度

'18年度

'19年度

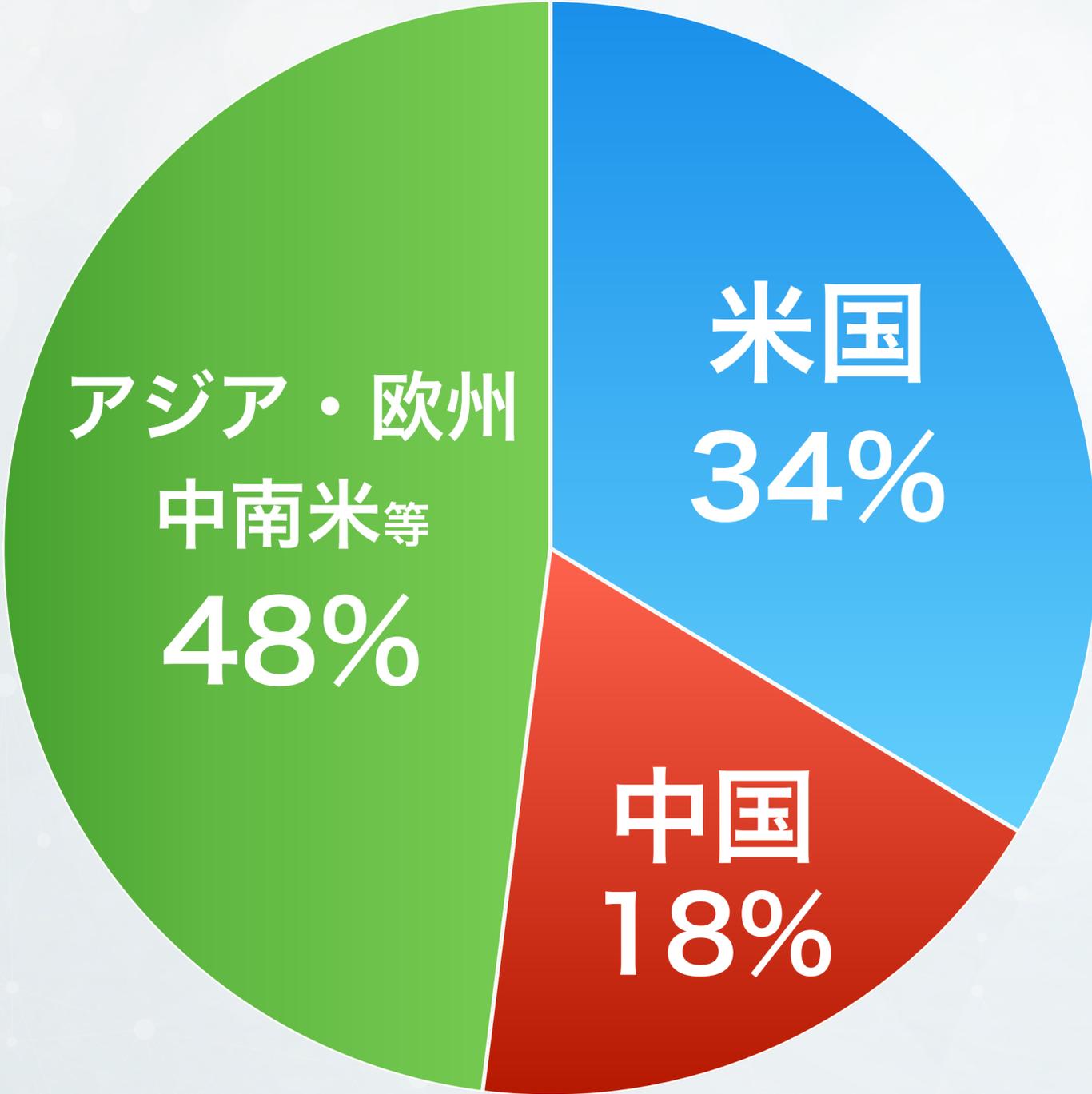
'20年度

'21年度

国・地域：投資先の本社所在地に基づき定義  
 アジア：中国を除く  
 損益：投資損益 (デリバティブ関連損益含む、外部投資家持分および税金等控除前)  
 \*Vision Fund等投資事業：ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業とラテンアメリカ・ファンド事業の合計  
 ラテンアメリカ・ファンド事業：LatAm Fund 1およびLatAm Fund 2開始からの累計損益(各ファンドの契約実行日を起点)  
 各事業の投資損益は、2022年3月期 第3四半期 決算データシートを参照

# Vision Fund等 投資先 時価

(’21年12月31日時点・売却済除く)



## 幅広い地域へ 資本を提供



アジア：中国を除く  
時価に基づく比率を表示

時価：’21年12月末時点の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づき算出、売却済除く  
国・地域：投資先の本社所在地に基づき定義

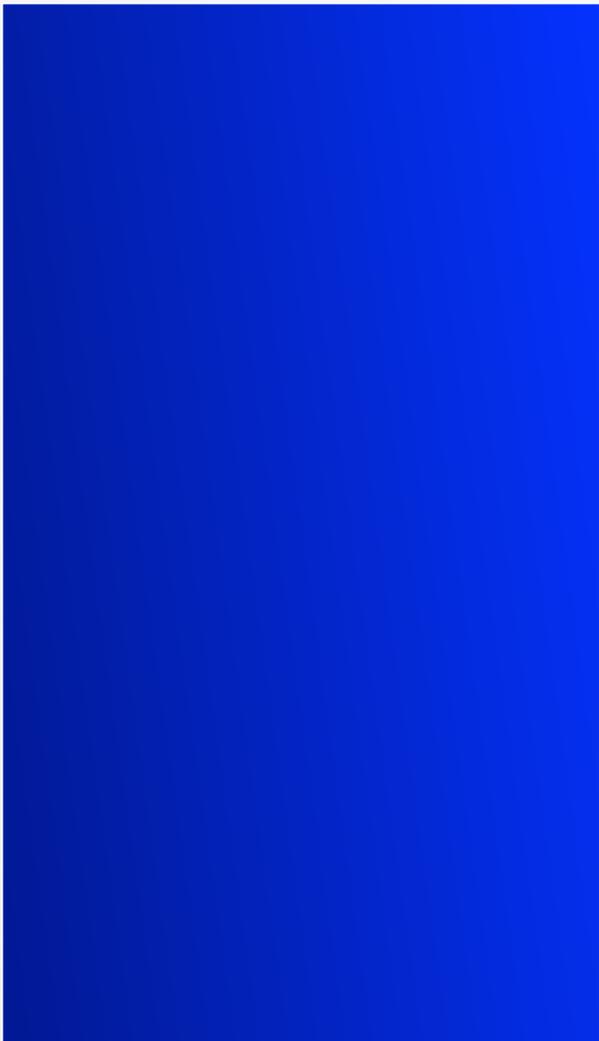
Vision Fund等：SVF1, SVF2, LatAm Funds, その他のSBGによる上場投資および非上場投資 (Alibaba, Tモバイル、ドイツテレコム、SBKK、Arm、SB Northstarを除く)

# 投資資金 ('21年度Q1-Q3)

(9ヶ月累計)

4.4兆円  
(\$39.9bn)

Vision Fund等  
への拠出



投資

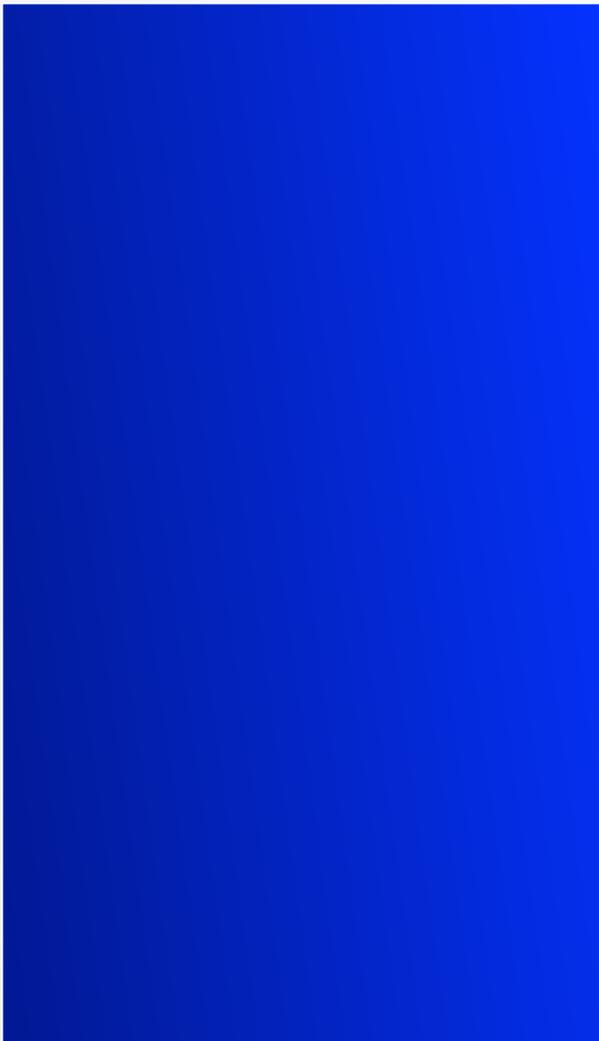
各期の平均レート等により円換算  
Vision Fund等への拠出：SVF1への拠出額(\$0.5bn)、SVF2への拠出額 (SBGからSVF2へ売却及び現物出資により移管した案件(Cybereason・Treasure Data・InMobi・WeWork・PayPay・Ola Electric)への拠出分を含む)(\$36.5bn)、LatAm Fundsへの拠出額(\$2.9bn)の合計

# 投資資金 ('21年度Q1-Q3)

(9ヶ月累計)

4.4兆円  
(\$39.9bn)

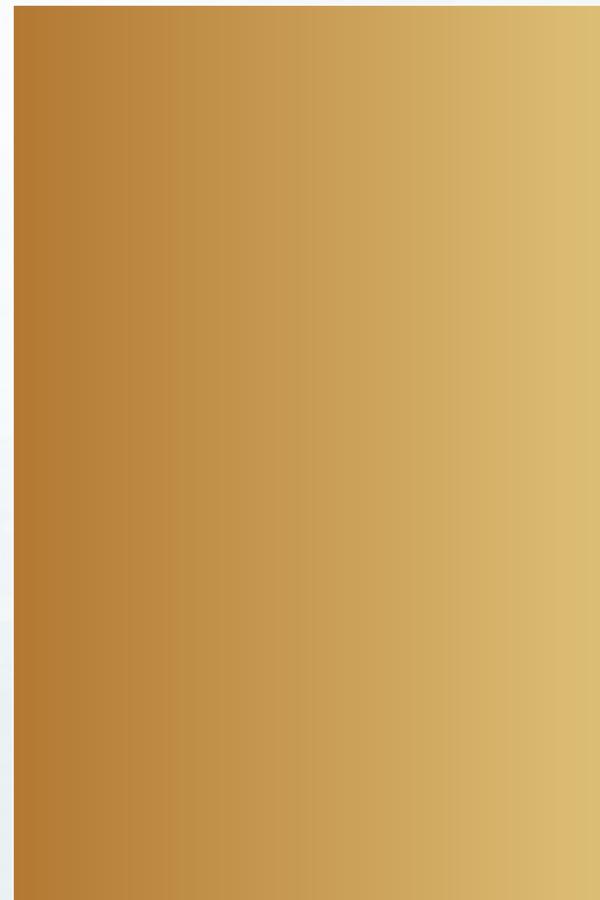
Vision Fund等  
への拠出



投資

3.8兆円  
(\$34.4bn)

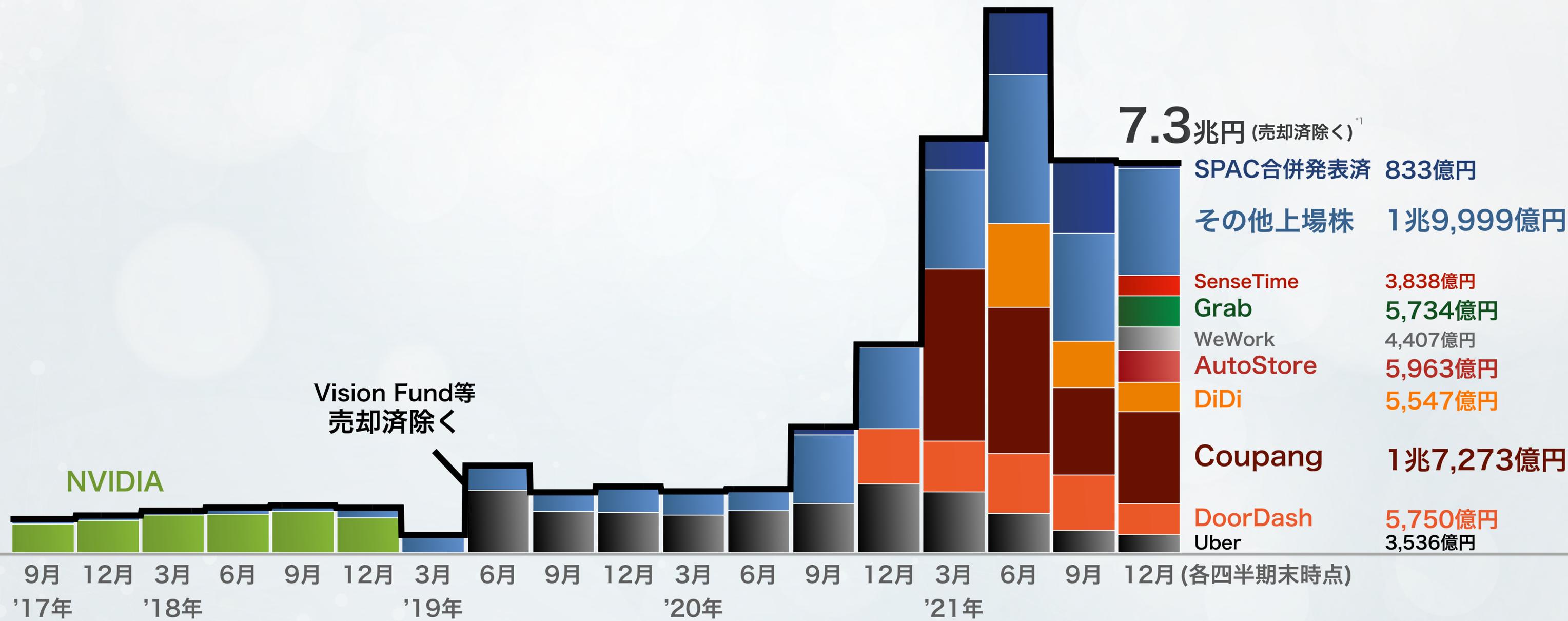
Vision Fund他  
上場株式の売却  
アセットファイナンス等



資金

各期の平均レート等により円換算  
Vision Fund等への拠出：SVF1への拠出額(\$0.5bn)、SVF2への拠出額 (SBGからSVF2へ売却及び現物出資により移管した案件(Cybereason・Treasure Data・InMobi・WeWork・PayPay・Ola Electric)への拠出分を含む)(\$36.5bn)、LatAm Fundsへの拠出額(\$2.9bn)の合計  
Vision Fund他 上場株式の売却 アセットファイナンス等：SVF1からの分配(インセンティブスキームへの分配金\$0.9bnを含む)(\$6.1bn)、SVF2からの分配(\$7.0bn)、SB Northstarからの資金還流(\$4.2bn)、Alibaba株式を利用した先渡契約・マージン・ローンによる調達額 (マージン・ローンの返済額、及び、先渡契約のうち既存契約のロールオーバー及び早期解約を考慮後の純額)(\$6.9bn)、Tモバイル株式・ドイツテレコム株式を利用した先渡契約・マージン・ローン等による調達額(Tモバイル株式及びAlibaba株式を利用したマージン・ローンの返済額を考慮後の純額)(\$3.1bn)、SBGからSVF2へ売却及び現物出資により移管した案件(Cybereason・Treasure Data・InMobi・WeWork・PayPay・Ola Electric)の移管価額(\$5.9bn)、その他上場株式等の売却(\$1.1bn)の合計

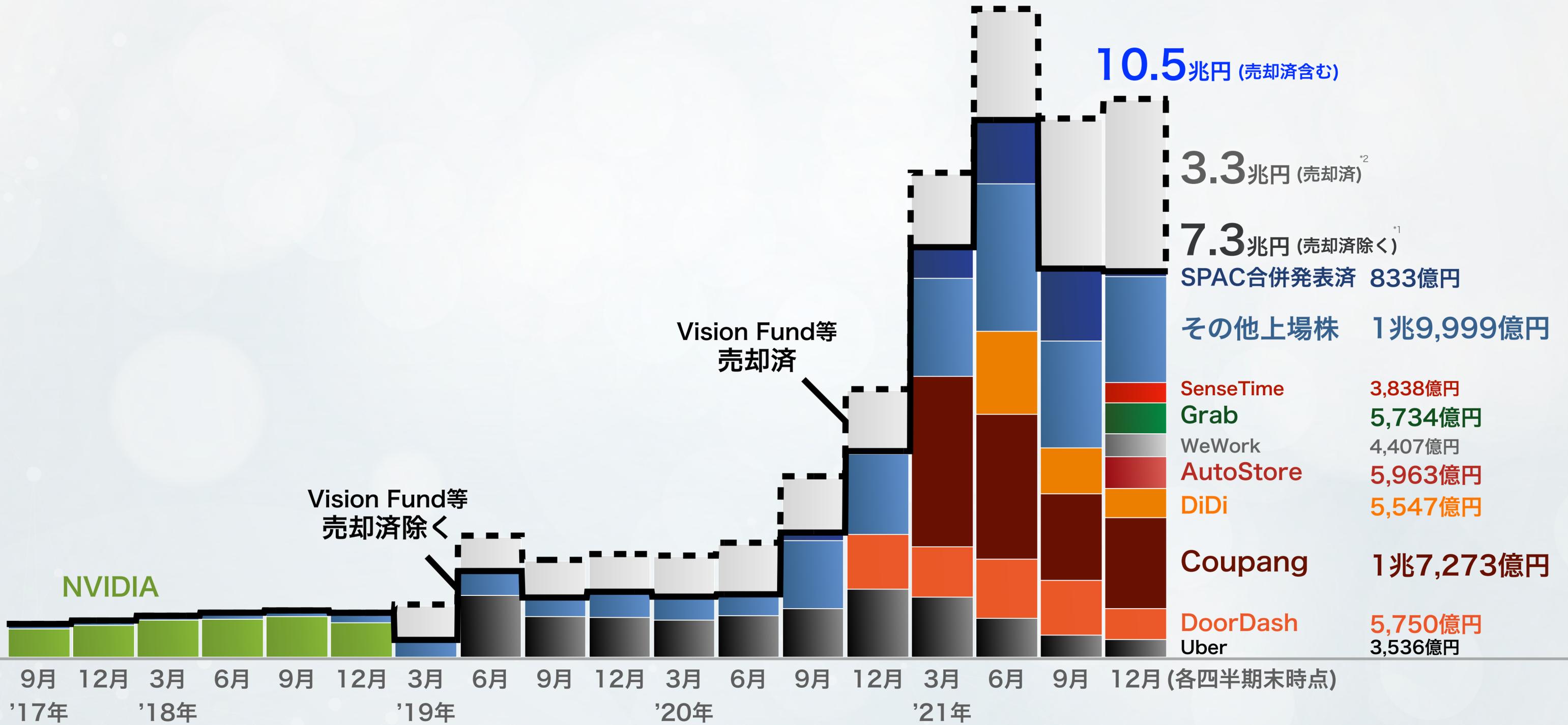
# Vision Fund等 上場株 + SPAC合併発表済投資先 時価



\*1 '21年12月31日時点のVision Fund等上場株 + SPAC合併発表済 時価(売却済除く) (7.3兆円) : '21年12月31日時点のVision Fund等上場株 時価(売却済除く) (7.2兆円) + '21年12月31日時点のVision Fund等 SPAC合併発表済 (0.08兆円)の合計  
 '21年12月31日時点のVision Fund等上場株 時価(売却済除く) (7.2兆円) : SVF1上場株(5.5兆円) + SVF2上場株(1.3兆円) + LatAm上場株(0.2兆円) + SBG上場株(0.2兆円)の合計  
 '21年12月31日時点のSVF1上場株 時価(売却済除く) (5.5兆円) : Uber(0.4兆円) + DoorDash(0.6兆円) + Coupang(1.7兆円) + DiDi(0.6兆円) + WeWork(0.1兆円) + Grab(0.6兆円) + SenseTime(0.4兆円) + その他(1.2兆円)の合計  
 '21年12月31日時点のSVF2上場株 時価(売却済除く) (1.3兆円) : AutoStore(0.6兆円) + WeWork(0.4兆円) + その他(0.4兆円)の合計  
 '21年12月31日時点のVision Fund等 SPAC合併発表済 (0.08兆円) : SVF1 SPAC合併発表済投資先(0.02兆円) + SVF2 SPAC合併発表済投資先(0.06兆円)の合計。これは売却済に含まれない。

1ドル = 115.02円('21年12月31日TTM)にて換算  
 SBG上場株 : SBG保有の上場株のうち、SVF1開始('17年5月)以降に上場した累計投資額\$100mm以上かつ保有議決権比率5%以上の投資先 (子会社、持分法適用関連会社、およびSBKK, Sprint, Zホールディングス, SBIA, SVF1, SVF2, LatAm Funds, フォートレス, SB Northstar傘下の投資先を除く)

# Vision Fund等 上場株 + SPAC合併発表済投資先 時価



\*1 '21年12月31日時点のVision Fund等上場株 + SPAC合併発表済 時価(売却済除く) (7.3兆円) : '21年12月31日時点のVision Fund等上場株 時価(売却済除く) (7.2兆円) + '21年12月31日時点のVision Fund等 SPAC合併発表済 (0.08兆円)の合計  
 '21年12月31日時点のVision Fund等上場株 時価(売却済除く) (7.2兆円) : SVF1上場株(5.5兆円) + SVF2上場株(1.3兆円) + LatAm上場株(0.2兆円) + SBG上場株(0.2兆円)の合計  
 '21年12月31日時点のSVF1上場株 時価(売却済除く) (5.5兆円) : Uber(0.4兆円) + DoorDash(0.6兆円) + Coupang(1.7兆円) + DiDi(0.6兆円) + WeWork(0.1兆円) + Grab(0.6兆円) + SenseTime(0.4兆円) + その他(1.2兆円)の合計  
 '21年12月31日時点のSVF2上場株 時価(売却済除く) (1.3兆円) : AutoStore(0.6兆円) + WeWork(0.4兆円) + その他(0.4兆円)の合計  
 '21年12月31日時点のVision Fund等 SPAC合併発表済 (0.08兆円) : SVF1 SPAC合併発表済投資先(0.02兆円) + SVF2 SPAC合併発表済投資先(0.06兆円)の合計。これは売却済に含まれない。

\*2 '21年12月31日時点のVision Fund等上場株 売却済 (3.3兆円) : SVF1上場株(3.0兆円) + SVF2上場株(0.2兆円) + LatAm上場株(3億円) + SBG上場株(732億円)の合計、開始から'21年12月までの累計  
 1ドル = 115.02円('21年12月31日TTM)にて換算  
 SBG上場株 : SBG保有の上場株のうち、SVF1開始('17年5月)以降に上場した累計投資額\$100mm以上かつ保有議決権比率5%以上の投資先 (子会社、持分法適用関連会社、およびSBKK, Sprint, Zホールディングス, SBIA, SVF1, SVF2, LatAm Funds, フォートレス, SB Northstar傘下の投資先を除く)

# SoftBank Vision Fund等

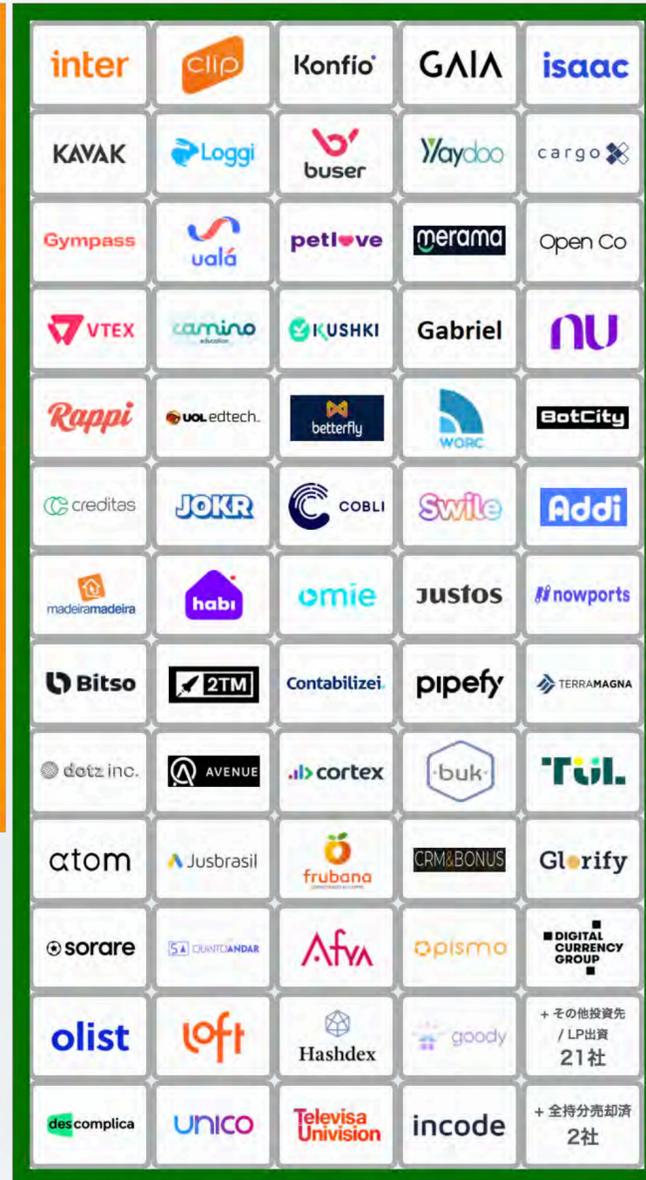
## 441社

(投資委員会承認済で投資完了前の34社を含む)

### SVF1 (94社)

### SVF2 (261社)

### LatAm1, 2 (86社)



SVF1, SVF2 : SBIA, SBGAが運営しているファンド  
 LatAm1, 2 : SBLAが運営しているファンド

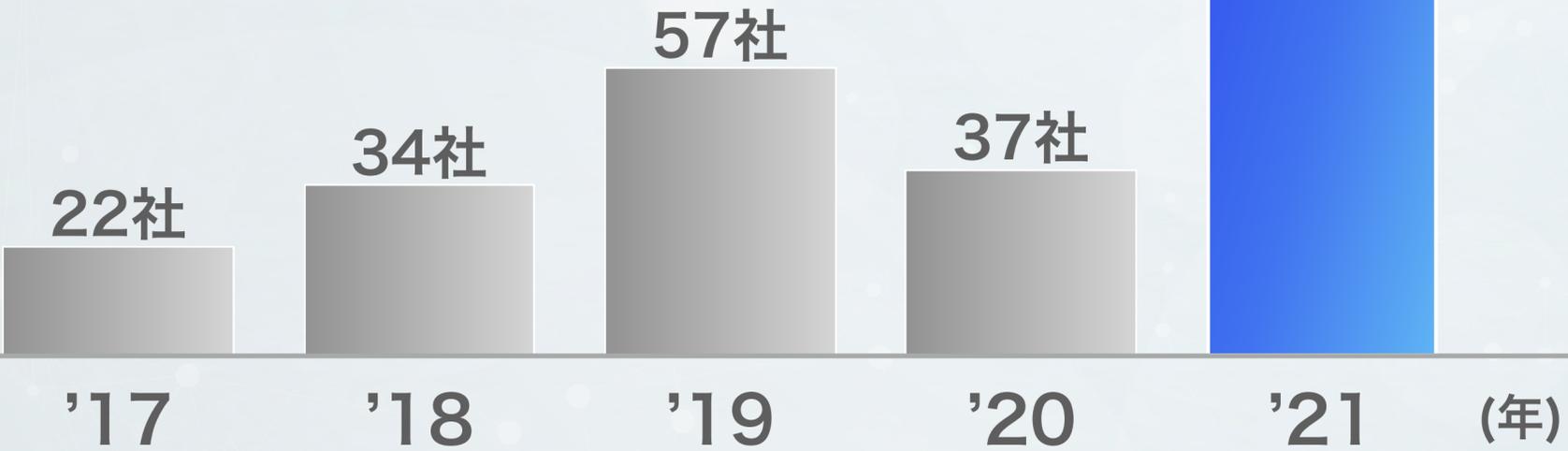
SoftBank Vision Fund等 (441社) : '21年12月31日時点の投資先 (SVF1=JV/関連会社および全持分売却済12社を含む94社、SVF2=全持分売却済1社を含む209社、LatAm1, 2=86社) + '22年1月1日から'22年2月4日の間に投資したSVF2の投資先(18社) + '22年2月4日時点のSVF2の投資委員会承認済で投資完了前の案件(34社)の合計  
 SVF2(261社) : '21年12月31日時点の投資先 (全持分売却済1社を含む209社) + '22年1月1日から'22年2月4日の間に投資したSVF2の投資先(18社) + '22年2月4日時点のSVF2の投資委員会承認済で投資完了前の案件(34社)の合計  
 SVF2 : その他投資先/LP出資(21社) : Full Truck Alliance、7wireVentures、WeWork、FTX US Cryptocurrency Exchange、OurCrowd、非開示企業(16社)

本スライドに記載された計画は実現することを保証するものではなく、そのような計画はすべて不確実性とリスクを伴います。本スライドに記載されている投資が最終的にSVF2、または、SBIA及びその他の当社グループ企業によって将来運用されるいかなるファンドによっても取得される保証はありません。

# Vision Fund等 投資社数

(社)

239社



VISION FUND等 投資社数 : SVF1, SVF2, LatAm Fundsの投資済社数の合計  
'17年(22社)=SVF1 22社、'18年(34社)=SVF1 34社、'19年(57社)=SVF1 35社、SVF2 3社、LatAm1,2 19社、'20年(37社)=SVF1 1社、SVF2 23社、LatAm1,2 13社、'21年(239社)=SVF1 2社、SVF2 183社、LatAm1,2 54社

# ベンチャーキャピタル年間投資額 ('21年)

(各投資家がリード投資家を務めた案件の調達総額)



複数の投資家が共同でリードを務めた案件を含む  
(出所) PitchBookを基に当社推計  
Sequoia Capital : Sequoia Capital (\$9.0bn)、Sequoia Capital China (\$9.1bn)、Sequoia Capital India (\$1.5bn)の合計  
SoftBank : SVF1, SVF2, LatAm Fundsの合計

# IPO 新規上場 / 売却数

(社)

(’21年4月～’22年1月)

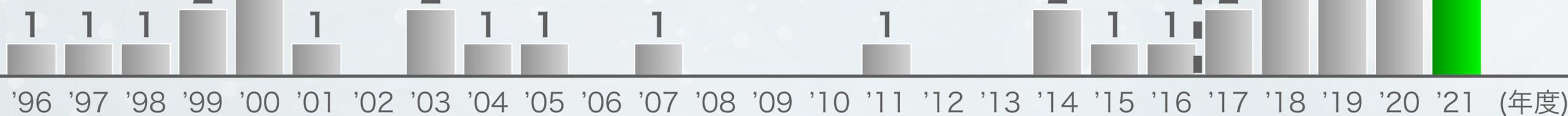
25

Vision Fund

14

上場済

(’22年1月末時点)



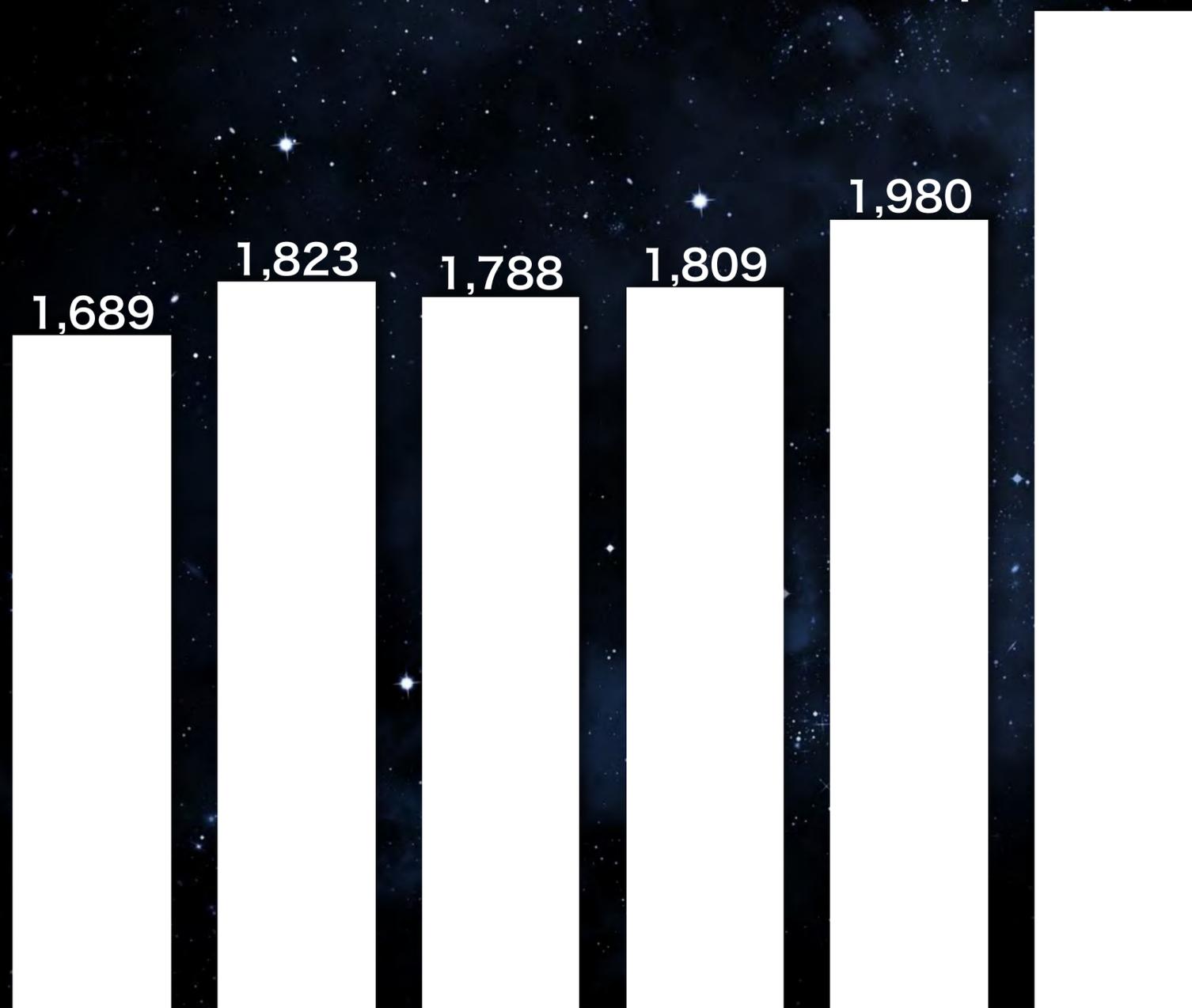
IPO 新規上場=初期投資以降にIPO・直接上場またはSPACとの合併により上場した企業(投資コストを上回ったか否かは考慮せず、またファンド事業以外の傘下で保有議決権比率5%未満の投資先は除外する)  
 売却=投資利益100億円以上の売却を発表した企業(完了していない案件を含む)  
 同じ企業でIPO 新規上場と売却の両方がある場合は、上場の時期を優先してカウントし、重複カウントは行わない。  
 上場子会社の傘下でIPO 新規上場または売却した企業は含まない。  
 Vision Fund : SVF1の初回クロージング完了('17年5月)

arm

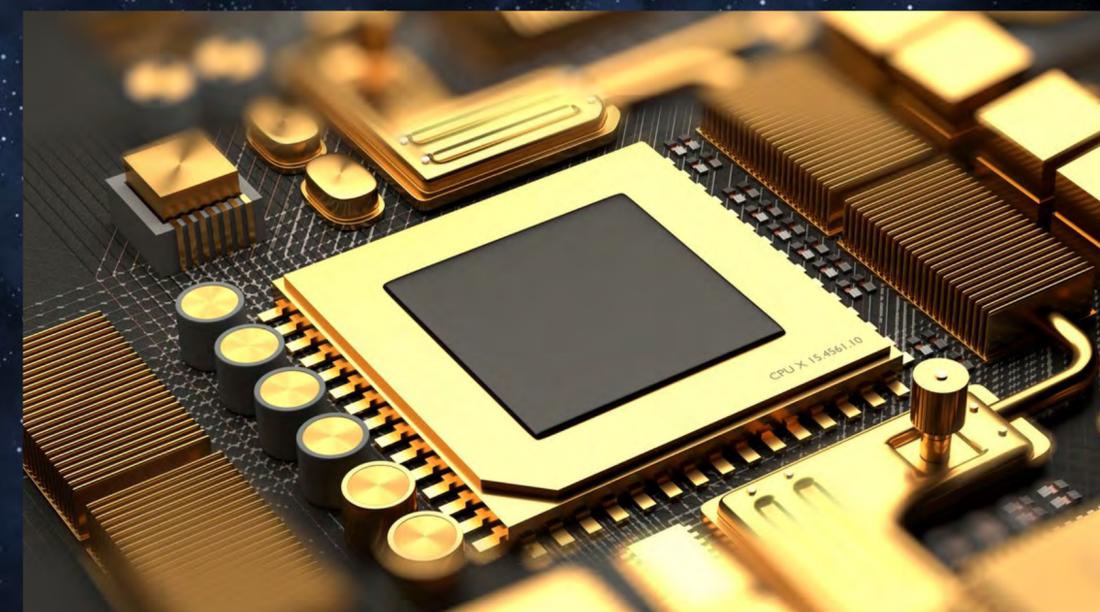
# 売上高 (年間)

(\$ mm)

\$2.5bn



## 第2の成長期へ



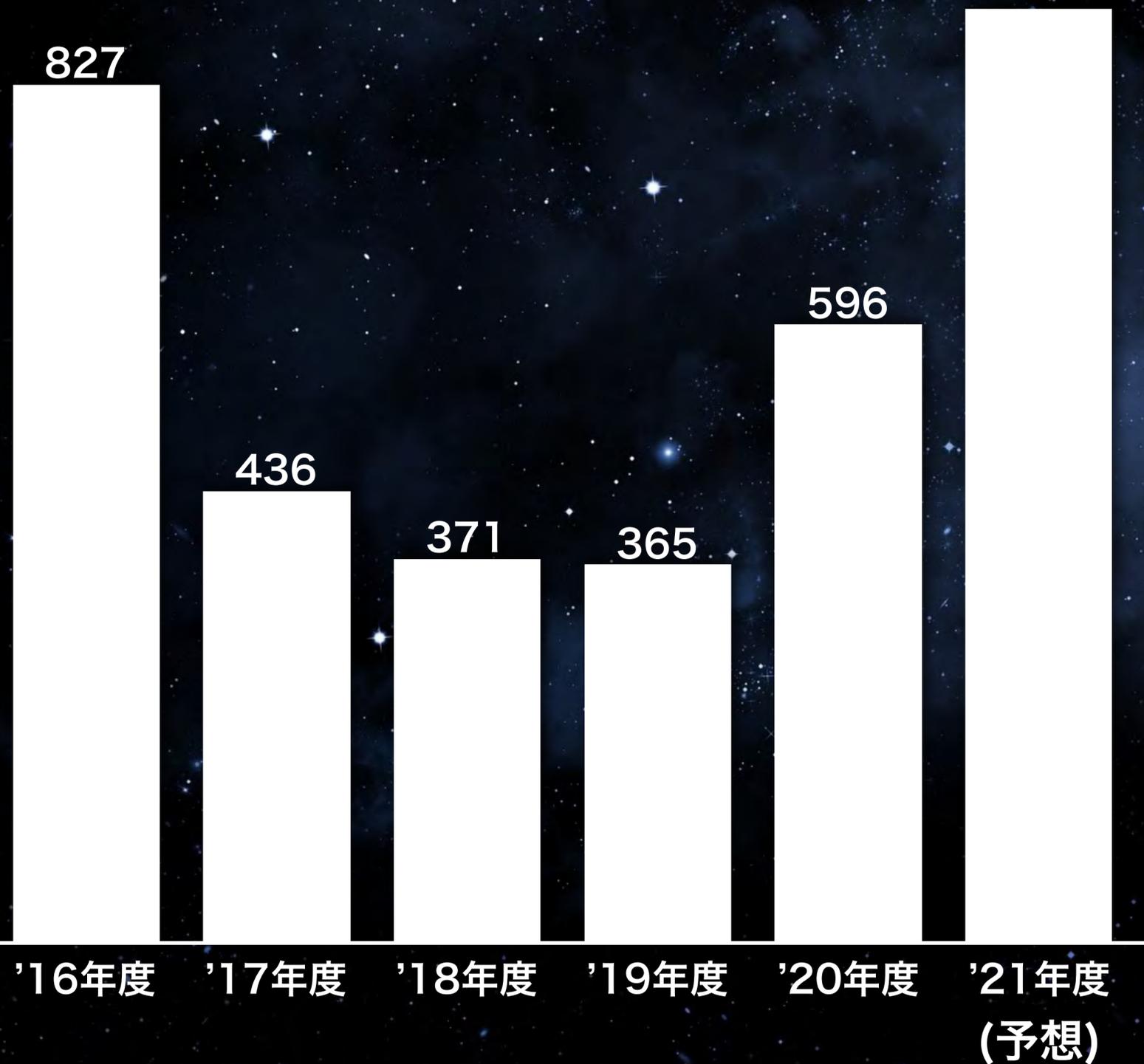
'16年度 '17年度 '18年度 '19年度 '20年度 '21年度 (予想)

(出所) Arm  
'17年度以降：ISG事業を除く  
ISG事業：Internet-of-Things Services Group；IoTに関連するサービスグループ  
全ての数字は未監査かつIFRS未適用であり、方向性を示す目的としてのみ情報を提供  
本スライドは例示のみを目的として提供しており、Armから提供された情報に基づいて作成しています。  
SBG、SVF1、SVF1のジェネラル・パートナー又はSBIAが情報の正確性を保証するものではなく、情報を更新する義務を負いません。

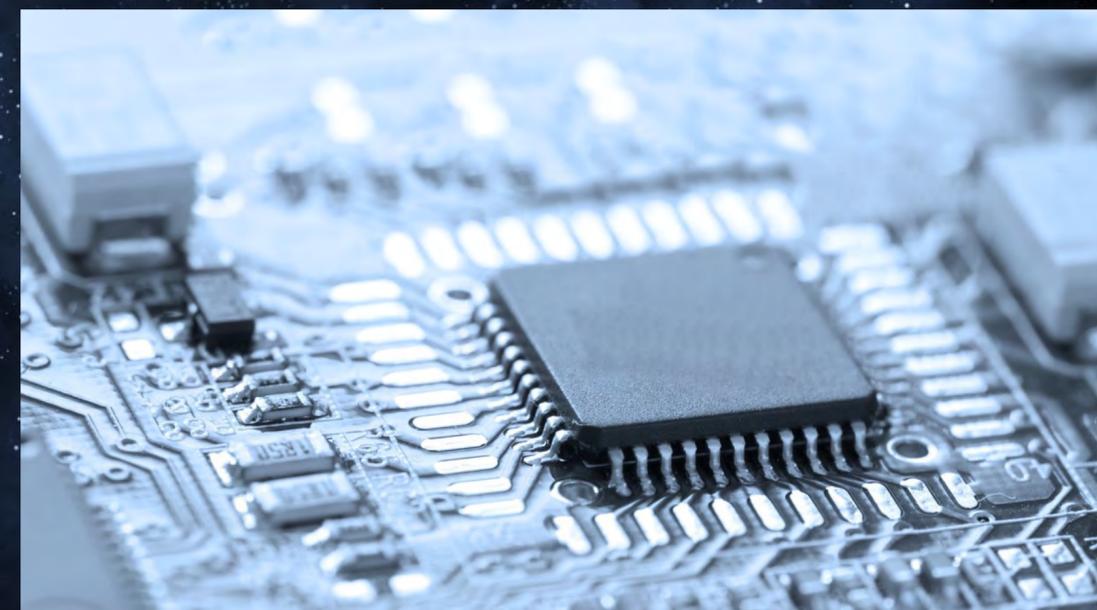
# 調整後EBITDA (年間)

(\$ mm)

\$900mm



## V字回復

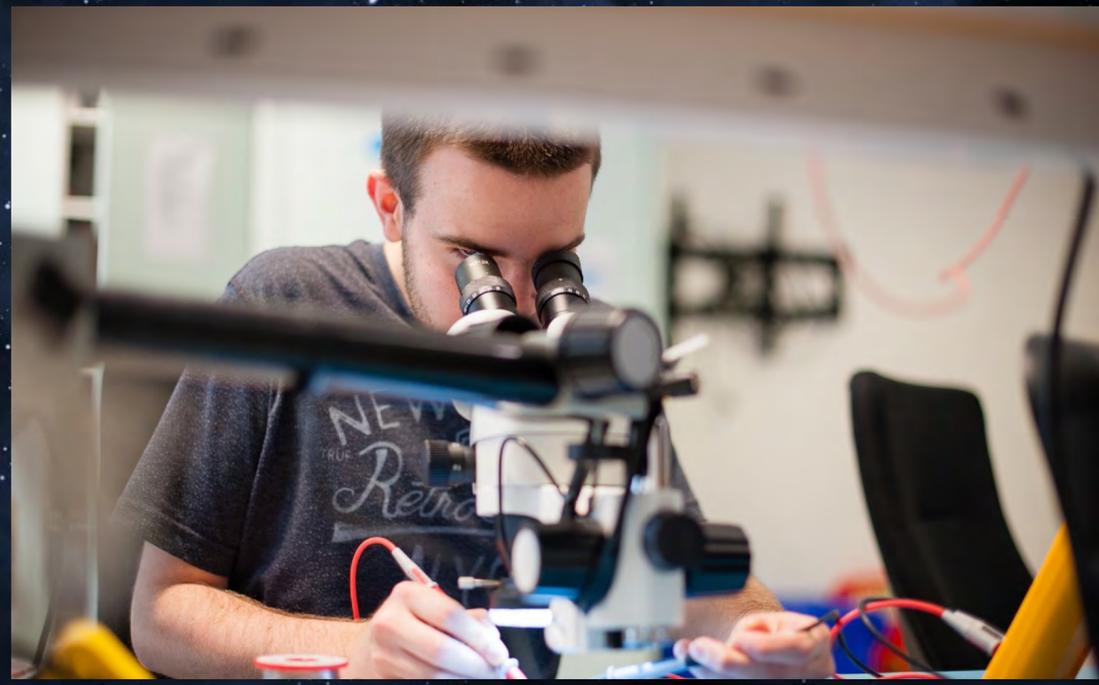


(出所) Arm  
'18年度~'19年度: ISG事業に係る直接費用を除く  
'20年度~'21年度: ISG事業に係る直接費用およびISG事業に関連する本社費用を除く  
ISG事業: Internet-of-Things Services Group; IoTに関連するサービスグループ  
全ての数字は未監査かつIFRS未適用であり、方向性を示す目的としてのみ情報を提供  
本スライドは例示のみを目的として提供しており、Armから提供された情報に基づいて作成しています。  
SBG、SVF1、SVF1のジェネラル・パートナー又はSBIAが情報の正確性を保証するものではなく、情報を更新する義務を負いません。

# エンジニア数



## エンジニアを採用し 先行投資



'16年度Q3

'21年度Q3

(各四半期末時点)

(出所) Arm  
エンジニア数：技術関連業務従業員（アームのテクノロジー製品およびサービスの調査、開発、メンテナンス、実装、サポートなどに従事する従業員）  
本スライドは例示のみを目的として提供しており、Armから提供された情報に基づいて作成しています。  
SBG、SVF1、SVF1のジェネラル・パートナー又はSBIAが情報の正確性を保証するものではなく、情報を更新する義務を負いません。

# arm

## 演算処理能力

# arm

演算処理能力

×

低電力消費

# arm

演算処理能力

×

低電力消費



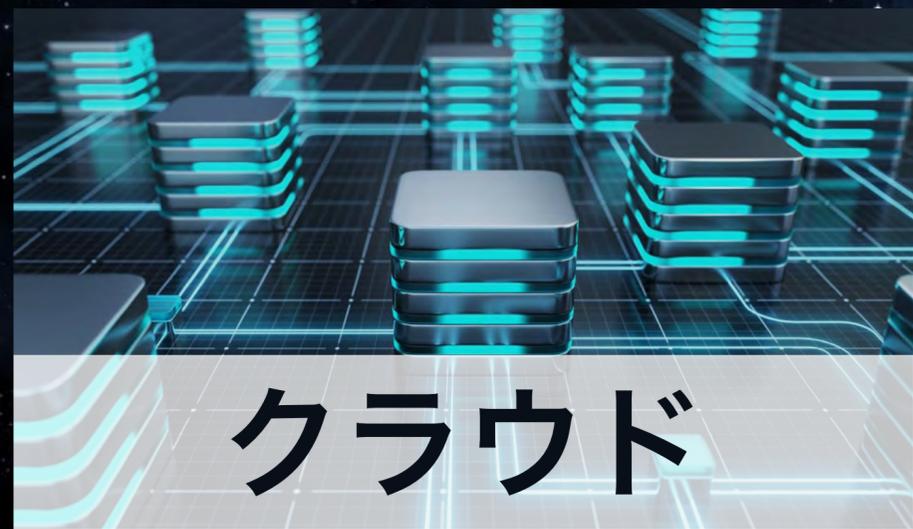
スマホ

# arm

演算処理能力

×

低電力消費



クラウド



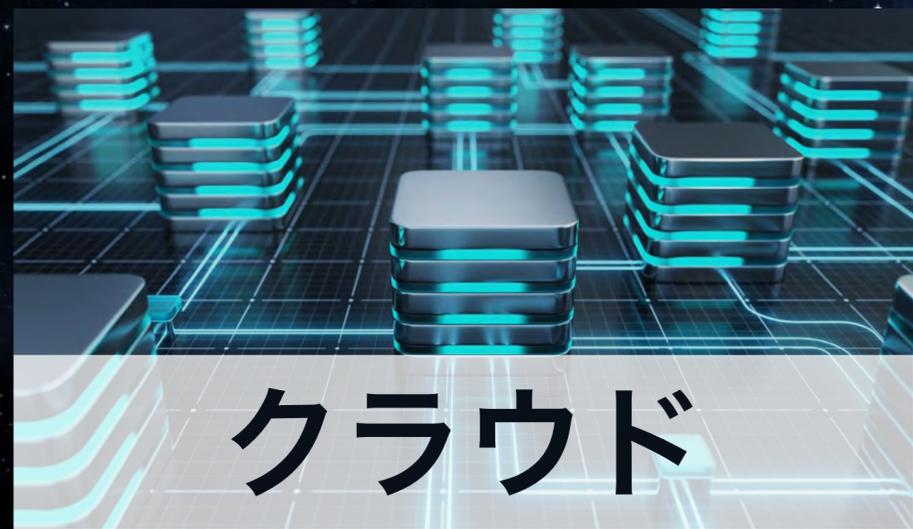
スマホ

# arm

演算処理能力

×

低電力消費



クラウド



スマホ



自動車

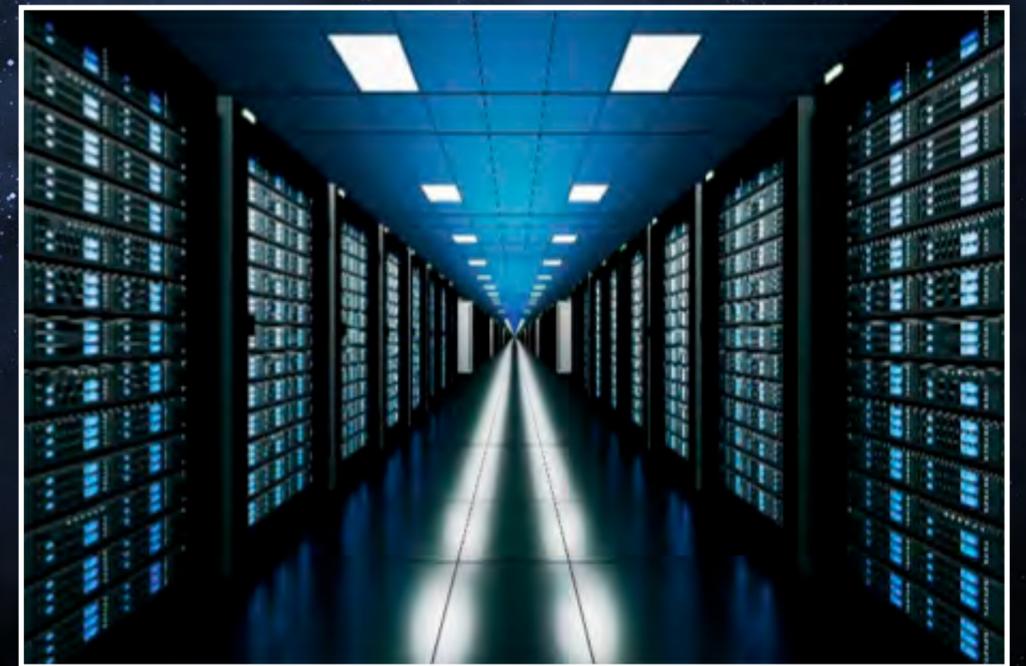
# クラウド電力需要 (世界) (ハイパースケールデータセンターの電力需要)

(2010年を1として算出)

30年で  
**365倍**  
( '10年 ~ '40年 )

**365** (予測)

## 低電力消費の チップが必須



1

'10

'40 (年)

(出所) International Energy Agencyの情報を基に当社推計  
2010年から2021年までの年平均成長率で2021年から2040年まで電力需要が増加すると仮定し算出  
本スライドは、SBG・Armの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。

# EV電力需要 (世界)

(2016年を1として算出)

24年で  
**350倍**  
( '16年 ~ '40年 )

**350** (予測)

## 低電力消費の チップが必須

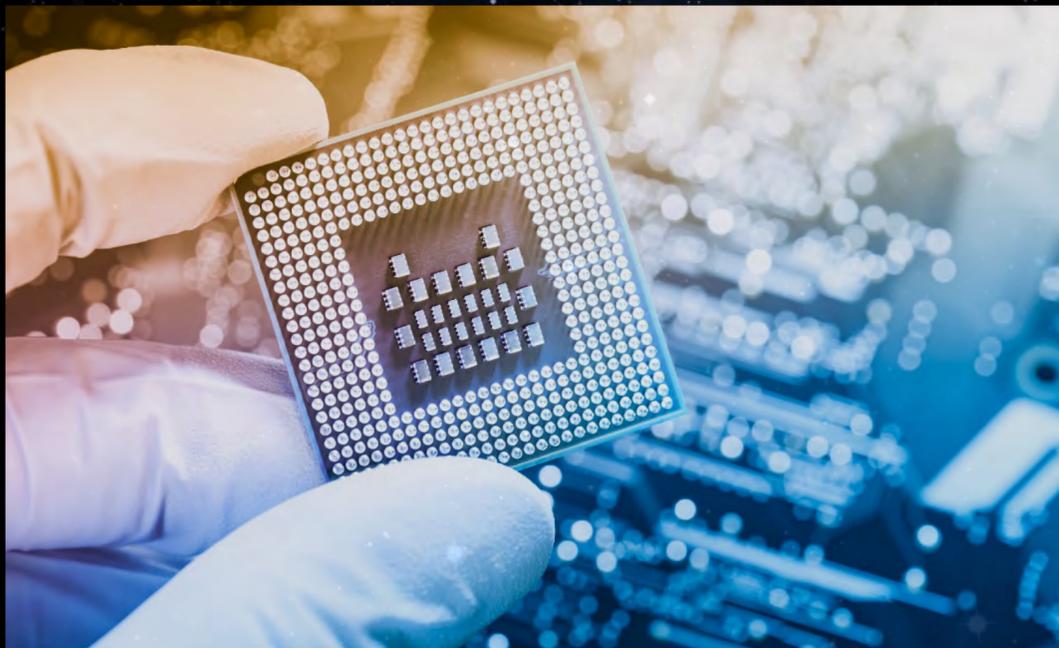


1

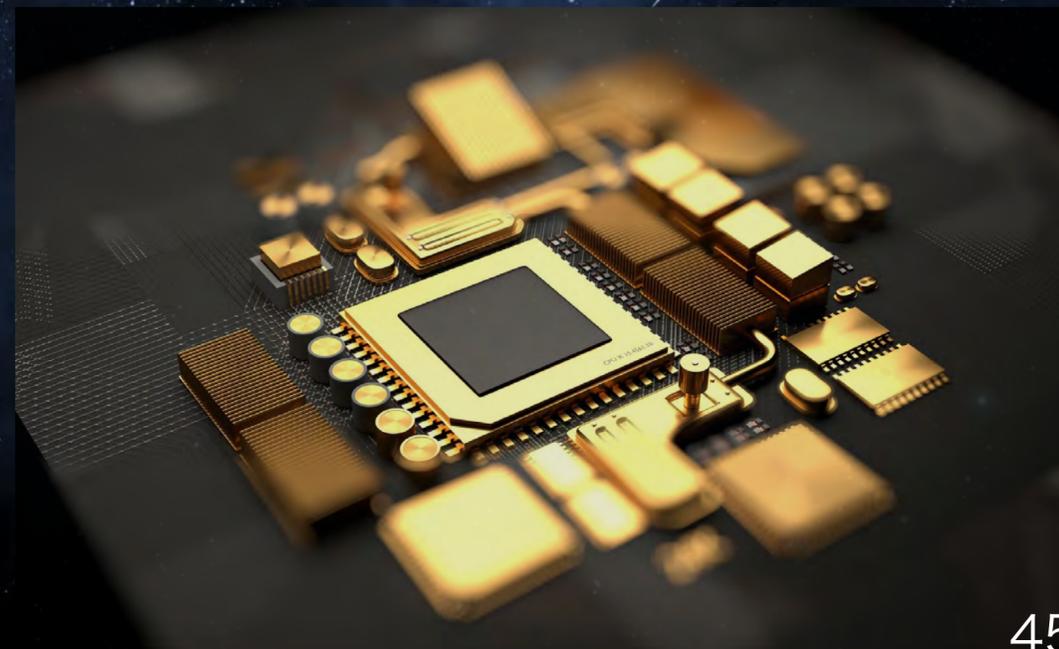
'16

'40 (年)

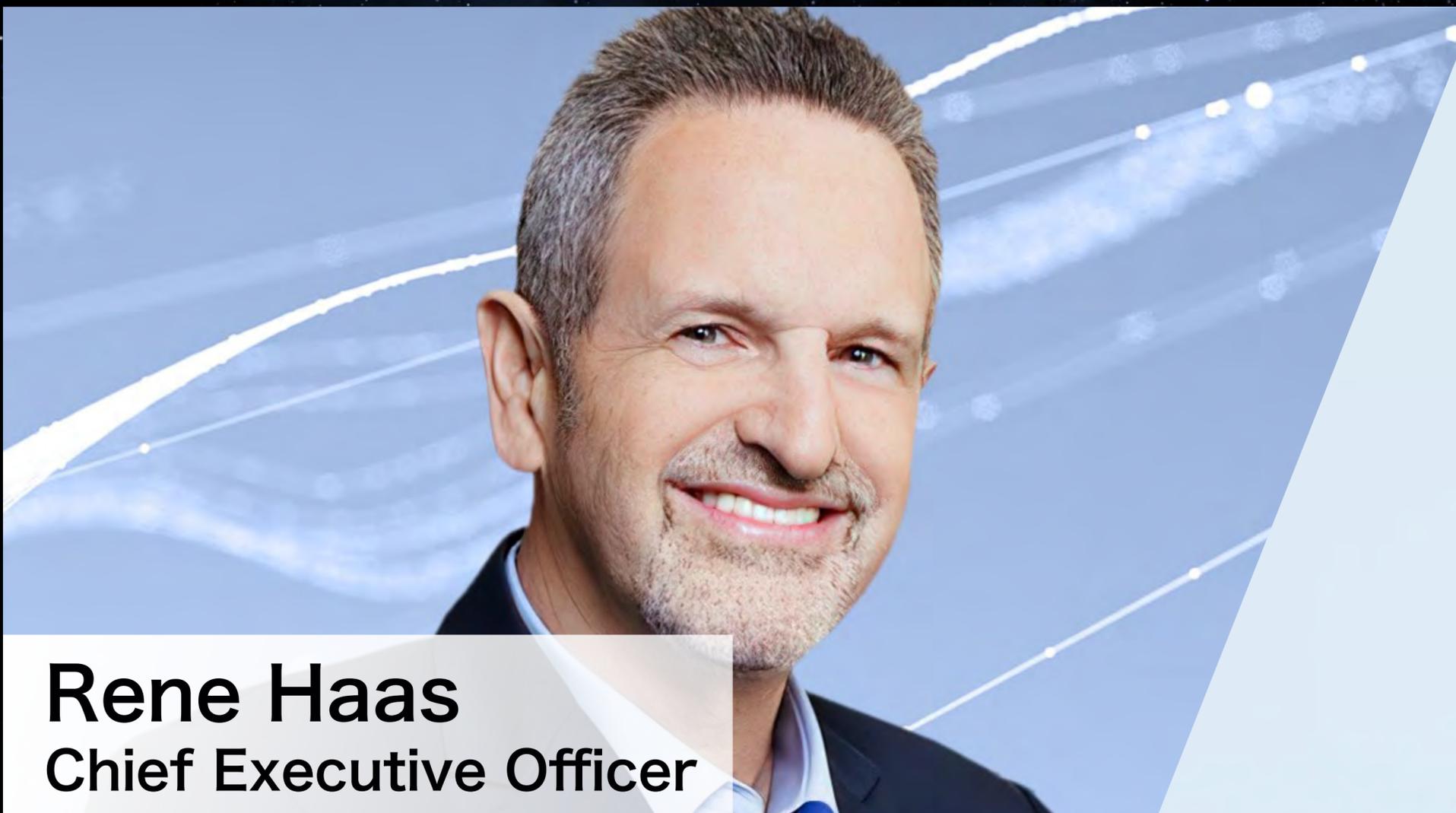
EV : Electric Vehicle(電気自動車)  
(出所) Bloomberg New Energy Finance、S&P's Global Market Intelligenceの情報を基に当社推計  
本スライドは、SBG・Armの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。



# 第2の成長期へ



# 新経営体制



**Rene Haas**  
Chief Executive Officer



**Inder Singh**  
Chief Financial Officer

# 成長戦略を加速へ

# Armは 世界中のソフトウェアの 発展の根幹を担う

- ・ 1,500万人以上の開発者
- ・ 1,000万以上のアプリケーション
- ・ 業界最大のソフトウェアエコシステム
- ・ 主要OSサポート: Android・iOS・Linux・Windows・FreeRTOS・他

'16年まで

モバイル  
(スマホ・ノートPC)



インフラ



自動車



'16年まで

'16年~'21年

モバイル  
(スマホ・ノートPC)



インフラ



自動車



'16年まで

'16年~'21年

'22年以降

モバイル  
(スマホ・ノートPC)



インフラ



自動車



# マーケットを拡大

# この先の革命にも スマホ革命を牽引した 3つの力が必要

- ・ 効率的な演算処理
- ・ アプリケーションエコシステム
- ・ ソフトウェア基盤



# AWSとArmが業界を革新

(AWS Graviton プロセッサファミリー)

## Graviton3 ('21年12月発表)



Graviton2 (Armベース)  
40%コストパフォーマンスを向上  
(同世代のx86インスタンスと比較)

AWS EC2の利用顧客 上位50社のうち48社が  
Graviton2インスタンスを利用

Graviton3 処理速度 最大25%向上  
(Graviton2と比較)

# ソフトウェア定義型自動車を変革

## デジタル操縦席・IVI・ダッシュボード

- Qualcomm
- Samsung
- Renesas
- NXP
- NVIDIA
- MediaTek
- SemiDrive
- TI
- SiEngine

## 自動運転向け支援システム

- MobilEye
- Renesas
- NVIDIA
- Qualcomm
- NXP
- Xilinx
- Horizon Robotics
- SemiDrive
- TI
- Ambarella



## 車体・フレーム・動力装置

- NXP
- TI
- ST Micro
- Infineon
- Elmos
- Microchip

## ゲートウェイ・テレマティクス

- Renesas
- Qualcomm
- NXP
- Samsung
- MediaTek
- TI

# Armベースチップが業界標準に

グローバルモバイル市場のリーダー  
自動車・インフラをはじめ巨大な成長市場でシェアを拡大

売上高 前年比26%増<sup>\*1</sup> ('21年度予想)  
調整後EBITDA 2.5倍<sup>\*2</sup> ('19年度→'21年度予想)

高い収益性とキャッシュ創出力  
強靱で負債のないバランスシート

壮大な成長戦略とともに新Armを始動

\*1 '21年度 売上高 \$2.5bn(予想)に基づく

\*2 '21年度 調整後EBITDA \$900mm(予想)に基づく、'19年度と比較

arm

半導体業界史上  
最大の上場を目指す



# AI革命の資本家



情報革命で人々を幸せに



# Appendix

# NAV・LTVの定義および算出方法（'21年12月31日時点）

## 1. NAV (Net Asset Value: 時価純資産)

- NAV = 保有株式 - 純負債

## 2. 保有株式（保有株式価値、アセットファイナンス調整後）

- アリババ：SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数に同証券の株価を乗じ、下記の(a)および(b)を控除して算出
  - (a) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（同社株価で算出）の合計額
  - (b) アリババ株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額
- SBKK：SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じ、同社株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額を控除して算出
- SVF1：SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2：SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額
- LatAm Funds：ラテンアメリカ・ファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額
- Tモバイル：下記の(c)～(e)の合計から(f)～(h)を控除して算出
  - (c) SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じた価値（ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数（'21年12月末時点：56,124,954株）を含む）
  - (d) 一定の条件下でSBGがTモバイル株式（48,751,557株）を無償で取得できる権利（条件付対価）の公正価値
  - (e) '20年6月にTモバイルによる現金強制転換証券（Cash Mandatory Exchangeable Trust Securities）を発行する信託へのTモバイル株式の売却取引に関連して受領した、一定の条件下でSBGの子会社がTモバイル株式を取得できる権利の公正価値
  - (f) ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額
  - (g) Tモバイル株式を活用したマージン・ローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額（Tモバイル株式を活用した借入れ（借入総額\$2.65bn）については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠（\$0.70bn）を控除した\$1.94bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。なお、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該借入れの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられている）
  - (h) Tモバイル株式を活用した先渡売買契約（カラー契約）の満期決済金額（同社株価で算出）
- ドイツテレコム：SBGの保有株式数に同社株価を乗じ、価値同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額を控除して算出
- Arm（アーム）：SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- SB Northstar：SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分に、SBGが保有するNVIDIA Corporation株式数に同社株価を乗じた価値を加算して算出
- その他：下記の(i)、(j)の合計
  - (i) 上場株式：SBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出
  - (j) 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出

## 3. 純負債（アセットファイナンス調整後）

- 純負債 = SBGの純有利子負債
- SBGの純有利子負債 = 連結純有利子負債 - 独立採算子会社等の純有利子負債 - その他調整
- 連結純有利子負債にはPayPay銀行の銀行業の預金および手元流動性を含まない
- 独立採算子会社等の純有利子負債：SBKK、SVF1、SVF2、ラテンアメリカ・ファンド、アーム、PayPay株式会社およびFortress Investment Group等の独立採算子会社およびSB Northstarの有利子負債合計から現預金等合計を減算
- その他調整：以下の(k)～(t)を調整額の合計
  - (k) '16年9月発行 円建てハイブリッド債：連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
  - (l) '17年7月発行 ドル建てハイブリッド債：連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に加算
  - (m) '17年11月実行 円建てハイブリッドローン：連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
  - (n) '21年2月および6月発行 円建てハイブリッド債：連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
  - (o) アリババ株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額を控除
  - (p) アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約）に係る株式先渡契約金融負債を控除
  - (q) SBKK株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額を控除
  - (r) Tモバイル株式を活用したマージン・ローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額を控除（上記2.の(g)参照）
  - (s) Tモバイル株式を活用した先渡売買契約（カラー契約）に係る株式先渡契約金融負債を控除
  - (t) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額を控除

## 4. LTV (純負債/保有株式)

- LTV = 純負債 ÷ 保有株式

## 5. その他

- 株価：'21年12月31日終値
- 為替：1ドル = 115.02円

- SBG = ソフトバンクグループ株式会社、アリババ = Alibaba Group Holding Limited、SBKK = ソフトバンク株式会社、SVF1 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1、SVF2 = ソフトバンク・ビジョン・ファンド2、
- ラテンアメリカ・ファンド = ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド1およびソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド2、Tモバイル = T-Mobile US, Inc.、ドイツテレコム = Deutsche Telekom AG、アーム = Arm Limited
- 別段記載のない限り税金考慮前
- 当社グループの想定であり、SBGの普通株式を含むいかなる有価証券の価値や投資判断を示唆するものではありません。

# Vision Fund 1 累計投資成果 (SBG連結目線)

(Vision Fund 1開始から'21年12月末まで)



**価値増**  
**(50社)**

**価値減**  
**(40社)**

Vision Fund 1累計投資成果：SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前  
 実現益：投資先からの受取配当金を含む  
 投資は、配当金及び関連するヘッジの影響を含むリターン合計に基づいて、価値増と価値減のいずれかに分類  
 SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。  
 各項目の金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

# Vision Fund 1 上場投資先 ('21年12月末時点)

(\$ mm)	会社名	(a) 投資額 *1	(b) 時価 *2 (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	Coupang	2,729	16,710	+\$13,981	6.1x
	Doordash	680	10,150	+\$9,470	14.9x
全持分売却済	NVIDIA	2,878	5,813	+\$2,936	2.0x
	Uber	7,666	10,385	+\$2,719	1.4x
	Guardant Health	308	2,696	+\$2,388	8.8x
	Grab	2,993	4,985	+\$1,992	1.7x
	SenseTime	1,429	3,337	+\$1,908	2.3x
	Vir Biotechnology	199	951	+\$752	4.8x
	Opendoor	450	1,143	+\$693	2.5x
全持分売却済	Slack	334	1,018	+\$684	3.0x
	Paytm	1,600	2,259	+\$659	1.4x
	Policybazaar	199	836	+\$637	4.2x
	Relay Therapeutics	300	857	+\$557	2.9x
全持分売却済	Ping An Good Doctor	400	828	+\$428	2.1x
全持分売却済	10x Genomics	31	338	+\$307	10.9x
	Auto1	741	949	+\$208	1.3x
	Compass	1,082	1,203	+\$121	1.1x
	Aurora Innovation	333	444	+\$111	1.3x
	Roivant *4	919	1,002	+\$83	1.1x
	Full Truck Alliance	1,700	1,649	-\$51	1.0x
	OneConnect	100	13	-\$87	0.1x
	ZhongAn	550	399	-\$151	0.7x
	Zymergen	404	178	-\$226	0.4x
	View	1,175	259	-\$916	0.2x
	WeWork *5	3,468	785	-\$2,684	0.2x
	DiDi	12,073	4,823	-\$7,250	0.4x
<b>(A)</b>	<b>上場投資先 合計 (グロス)</b>	<b>\$44,741</b> (5.1兆円)	<b>\$74,010</b> (8.5兆円)	<b>+\$29,269</b> (+3.4兆円)	<b>1.7x</b>
<b>(B)</b>	<b>未上場投資先*</b>	<b>\$42,185</b>	<b>\$62,198</b>	<b>+\$20,013</b>	
<b>(A)+(B)</b>	<b>Vision Fund 1 合計 (SBG連結目録)</b>	<b>\$86,926</b>	<b>\$136,208</b>	<b>+\$49,283</b>	

1. 投資額：投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料 (純額) の合計

2. 時価(グロス)：投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと'21年12月31日時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、取引手数料、投資関連の資金調達およびその他のファンド関連の諸費用や負債考慮前。

3. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。

4. Roivant：SVF1の投資額からはRoivantの上場前('20年3月)に実現した\$116mmが除かれています。

5. WeWork：SVF1の投資額(\$3,468mm)には、WeWork Asia Holding Company B.V.("WeWork Asia")への投資額(\$400mm)が含まれています。WeWork Asia株式は1株当たり\$11.60で'20年4月にWeWork優先株式に交換されました。

SBG連結目録：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。累計投資パフォーマンスを純額で表示。

SVF1に対するSBGからの累計支払額 (純額) (Net-Paid-in capital) = \$27.6bn、SBGに帰属する価値合計 (Total Value) = \$53.3bn。詳細は「2022年3月期 第3四半期 SoftBank Vision Funds Update」を参照。

Vision Fund 1：SVF1

各項目の金額は、単位未満を四捨五入しているため、

内訳の計と合計が一致しない場合があります。

1ドル= 115.02円('21年12月31日TTM)で換算

# Vision Fund 1 上場投資先 ('22年2月7日時点)

(\$ mm)	会社名	(a) 投資額 *1	(b) 時価 *2 (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	Coupang	2,729	12,375	+\$9,646	4.5x
	Doordash	680	8,438	+\$7,758	12.4x
全持分売却済	NVIDIA	2,878	5,813	+\$2,936	2.0x
	SenseTime	1,429	4,159	+\$2,730	2.9x
	Uber	7,666	10,082	+\$2,416	1.3x
	Guardant Health	308	2,682	+\$2,375	8.7x
	Grab	2,993	3,734	+\$740	1.2x
全持分売却済	Slack	334	1,018	+\$684	3.0x
	Policybazaar	199	798	+\$599	4.0x
	Vir Biotechnology	199	786	+\$587	4.0x
	Opendoor	450	938	+\$488	2.1x
全持分売却済	Ping An Good Doctor	400	828	+\$428	2.1x
全持分売却済	10x Genomics	31	338	+\$307	10.9x
	Relay Therapeutics	300	605	+\$305	2.0x
	Paytm	1,600	1,677	+\$77	1.0x
	Compass	1,082	1,092	+\$10	1.0x
	Auto1	741	731	-\$10	1.0x
	Full Truck Alliance	1,700	1,637	-\$63	1.0x
	OneConnect	100	10	-\$90	0.1x
	Aurora Innovation	333	205	-\$128	0.6x
全持分売却済	ZhongAn	550	400	-\$150	0.7x
	Roivant *4	919	701	-\$218	0.8x
	Zymergen	404	114	-\$290	0.3x
	View	1,175	170	-\$1,005	0.1x
	WeWork *5	3,468	663	-\$2,805	0.2x
	DiDi	12,073	3,438	-\$8,635	0.3x
<b>上場投資先 合計 (グロス)</b>		<b>\$44,741</b> (5.1兆円)	<b>\$63,432</b> (7.3兆円)	<b>+\$18,691</b> (+2.1兆円)	<b>1.4x</b>

1. 投資額：投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料 (純額) の合計

2. 時価(グロス)：投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと'22年2月7日時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、取引手数料、投資関連の資金調達およびその他のファンド関連の諸費用や負債考慮前。

3. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。

4. Roivant：SVF1の投資額からはRoivantの上場前('20年3月)に実現した\$116mmが除かれています。

5. WeWork：SVF1の投資額(\$3,468mm)には、WeWork Asia Holding Company B.V.("WeWork Asia")への投資額(\$400mm)が含まれています。WeWork Asia株式は1株当たり\$11.60で'20年4月にWeWork優先株式に交換されました。

# Vision Fund 2 累計投資成果 (SBG連結目線)

(Vision Fund 2開始から'21年12月末まで)



価値増  
(43社)

価値減  
(23社)

Vision Fund 2累計投資成果：SVF2開始以降の累計投資損益、税金・諸費用等考慮前  
SVF2のエグジット前の投資の投資額および公正価値には、  
投資の取得対価の一部として受領した他会社の少数株主持分に係るものが含まれる  
投資は、配当金及び関連するヘッジの影響を含むリターン合計に基づいて、価値増と価値減のいずれかに分類  
各項目の金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。  
1ドル= 115.02円('21年12月31日TTM)で換算

# Vision Fund 2 上場投資先 ('21年12月末時点)

(\$ mm)	会社名	(a) 投資額 *1	(b) 時価 (グロス) *2	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	AutoStore	2,800	5,184	+\$2,384	1.9x
	Beike (KE Holdings)	1,350	2,847	+\$1,497	2.1x
	WeWork	2,444	3,047	+\$603	1.2x
	Berkshire Grey	115	361	+\$245	3.1x
	Exscientia	284	375	+\$91	1.3x
	IonQ	61	103	+\$42	1.7x
	Pear Therapeutics	46	75	+\$29	1.6x
	Qualtrics	24	28	+\$4	1.2x
	Full Truck Alliance	250	193	-\$57	0.8x
	Seer	205	117	-\$88	0.6x
	Dingdong	325	225	-\$99	0.7x
	Zhangmen	105	5	-\$100	0.1x
	JD Logistics	601	392	-\$209	0.7x
(A)	<b>上場投資先 合計 (グロス)</b>	<b>\$8,610</b> (1.0兆円)	<b>\$12,953</b> (1.5兆円)	<b>+\$4,343</b> (+0.5兆円)	<b>1.5x</b>
(B)	未上場投資先*	\$34,451	\$34,999	+\$547	
(A)+(B)	<b>Vision Fund 2 合計 (SBG連結目線)</b>	<b>\$43,061</b>	<b>\$47,951</b>	<b>+\$4,891</b>	

1. 投資額：投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料 (純額) の合計

2. 時価(グロス)：投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと'21年12月31日時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、取引手数料、投資関連の資金調達およびその他のファンド関連の諸費用や負債考慮前。

3. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。

SBG連結目線：累計投資パフォーマンスを純額で表示。

SVF2に対するSBGからの累計支払額 (純額) (Net-Paid-in capital) = \$44.3bn、SBGに帰属する価値合計 (Total Value) = \$49.5bn。詳細は「2022年3月期 第3四半期 SoftBank Vision Funds Update」を参照。

Vision Fund 2 : SVF2

各項目の金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

1ドル= 115.02円('21年12月31日TTM)で換算

# Vision Fund 2 上場投資先 ('22年2月7日時点)

(\$ mm)	会社名	(a) 投資額 *1	(b) 時価 (グロス) *2	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	Beike (KE Holdings)	1,350	2,800	+\$1,450	2.1x
	AutoStore	2,800	3,563	+\$763	1.3x
	WeWork	2,444	2,576	+\$131	1.1x
	Berkshire Grey	115	205	+\$89	1.8x
	Exscientia	284	368	+\$84	1.3x
	IonQ	61	81	+\$20	1.3x
	Pear Therapeutics	46	53	+\$7	1.1x
	Qualtrics	24	24	-	1.0x
	Alnovation	126	93	-\$33	0.7x
	Full Truck Alliance	250	192	-\$58	0.8x
	Zhangmen	105	2	-\$103	0.0x
	Seer	205	85	-\$120	0.4x
	JD Logistics	601	357	-\$243	0.6x
	Dingdong	325	77	-\$248	0.2x
	<b>上場投資先 合計 (グロス)</b>	<b>\$8,735</b> (1.0兆円)	<b>\$10,475</b> (1.2兆円)	<b>+\$1,740</b> (+0.2兆円)	<b>1.2x</b>

1. 投資額：投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料 (純額) の合計

2. 時価(グロス)：投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと'22年2月7日時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、取引手数料、投資関連の資金調達およびその他のファンド関連の諸費用や負債考慮前。

3. 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。